



NU-01A

TRUCK SCALE

取扱説明書

09SEP2010REV1.20

株式会社 日本製衡所

はじめに

このたびは、NU-01Aトラックスケールコントローラをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

NU-01Aの優れた性能を充分に発揮させ、正しく安全に使用していただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。内容を正しくご理解いただいた上で、お使いいただきますようお願いいたします。

また、本取扱説明書（プリンター・周辺機器取扱説明書は別冊）はいつでもご利用いただけるように大切に保管してください。

安全上のご注意

安全のために、必ずお読みください。

NU-01Aの設置、保守、点検を行なう場合は、必ず電気の技術知識を持つ人が行なってください。

本取扱説明書では、NU-01Aを安全に使用していただくために守っていただきたい注意事項が、以下の文書で  **警告** と  **注意** に分けて記載されています。ここに記載されている注意事項は、安全に関する重大な内容です。内容を正しくご理解いただいた上で、使用していただきますようお願いいたします。

警告とは

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意とは

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

警告

設計上の警告

- NU-01Aの故障および誤動作時、システム全体が安全に働くようにNU-01Aの外部で安全回路を設けてください。

取付上の警告

- NU-01Aを改造しないでください。火災、感電の恐れがあります。
- 次のような環境には設置しないでください。
 - ・ 腐食性ガス、可燃性ガスがある場所
 - ・ 水、油、薬品の飛沫がかかる場所

配線上の警告

- 商用電源を、信号入出力端子に直接接続しないでください。
- 本体据え付け工事の際必ずD種接地をしてください。
- 付属のACケーブルは、日本国内向けで、定格はAC125V、7Aです。別途ご用意いただく場合には、付属ACケーブル以上の定格のものを接続してください。
- 次のことを行なう場合、通電されていないことを確認の上、行なってください。
 - ・ オプション等のコネクタの脱着
 - ・ 電源入力端子へのケーブルの配線、接続
 - ・ 信号入出力端子へのケーブルの配線、接続
 - ・ 保護接地端子への接続
- 信号入出力端子への接続は、信号名及びピンアサイン番号をご確認の上、正しく配線してください。
- 通電する際、配線等を十分確認の上行なってください。

立ち上げ・保守時の警告

- 正しい電源電圧で使用してください。
- 電源コードを傷つけないでください。火災、感電の恐れがあります。
- 通電中に信号入出力端子に触れないでください。感電の恐れや誤動作の原因になります。
- 本体カバーを開けますと、内部で感電の恐れがあります。電源が切れていても内部コンデンサーが充電されています。内部の点検・修理は弊社までご依頼ください。
- 煙、異臭又は異音がした場合は、直ちに電源を切り、電源ケーブルを抜いてください。

注 意

取付上の注意

- 次のような環境には設置しないでください。
 - ・ 温度・湿度が仕様の範囲を超える場所
 - ・ 屋外、高度2000mを超える場所
 - ・ 直射日光が当たる場所
 - ・ ほこりが多い場所
 - ・ 風通しが悪い場所
 - ・ 塩分、鉄粉が多い場所
 - ・ 本体に直接振動や衝撃が伝わる場所
- 次のような場所で使用される場合、遮蔽対策を十分に行なってください。
 - ・ 電源線の近く
 - ・ 強い電界及び磁界が生じる場所
 - ・ 静電気やリレー等のノイズが発生する場所

配線上の注意

- ケーブル（センサ、外部入出力、オプション）は、シールドケーブルを使用してください。

立ち上げ・保守時の注意

- 電源のON/OFFは、必ず5秒以上の間隔を保ってください。
- 指定した方法で使われない場合は、NU-01Aの保護性能が損なわれる場合があります。
- お手入れ
 - ・ お手入れのときは電源を外してください。
 - ・ 濡れた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。NU-01Aの変色や、変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

輸送時の注意

- NU-01Aは、出荷時に十分衝撃を吸収できるよう考慮されていますが、一度使用した梱包材をそのまま輸送用にお使いになられると衝撃が加わった際に破損する場合があります。修理などで本製品を弊社にご送付いただく場合は、十分な衝撃対策を施してから送付してください。

廃棄時の注意

- 製品を廃棄する場合は産業廃棄物として扱ってください。

1 概要	1
1-1. 梱包内容	2
1-2. 特長	3
1-3. システム構成と接続可能機器	4
1-4. 各部の名称とはたらき	5
■ フロントパネル	5
■ リアパネル	6
■ サイドパネル	7
2 接続	9
2-1. スtrenゲージ式センサーの接続	10
2-2. プリントコネクタへの接続	10
2-3. PS/2 コネクタへの接続	10
2-4. RS-232C コネクタへの接続	10
3 画面	11
3-1. 計量画面	12
■ メイン画面	12
3-2. メニュー画面	16
■ 編集メニュー画面	16
■ 設定メニュー画面	16
3-3. 文字・数値入力画面	17
■ 文字入力画面	17
■ 数値入力画面	17
■ 文字入力画面遷移	18
■ 漢字変換	19
■ 単漢字変換	20
4 編集	21
4-1. 車番編集	22
■ 登録 / 編集	23
■ 削除	25
■ 印刷	26
4-2. 項目編集	27
■ 登録 / 編集	28
■ 削除	31
■ 印刷	32
4-3. 滞留車編集	33
■ 編集	33
■ 削除	34

■ 発行	35
4-4. 伝票編集	36
■ 削除	37
■ 再印刷	38

5 集計

メモリーカード

システム39

5-1. 集計	40
■ 計量記録	40
■ 日報集計	42
■ 月報集計	43
5-2. メモリーカード	45
■ 計量記録	46
5-3. w_data**.csv	48
■ 登録データ	49
5-4. ca_data.csv	51
5-5. システム	53
■ コントラスト	53
■ バックライト ON	53
■ バックライト点灯時間	54
■ 計量開始ブザー（秒）	54
■ メモリー使用量	54
■ 日付設定	54
■ 時刻設定	54
■ 計量記録自動保存（時間）	54
■ 年号選択	54
■ 年号登録	54
■ 換算	54

6 計量方法 55

6-1. 登録車の1回計量	56
6-2. 登録車の2回計量	60
6-3. 未登録車の1回計量	67
6-4. 未登録車の2回計量	76

7 デジタルゼロ (DZ) / バックアップ電池交換87

7-1. デジタルゼロ (D/Z)	88
7-2. バックアップ電池交換	89

8 仕様 91

■ 外形寸法図	92
■ 銘板寸法図	92
■ 仕様	93
■ 外部入出力信号	94
■ インターフェイス（標準装備）.	94
■ オプション	95
■ 一般性能	96
■ 付属品	96
■ プリンタ（注文時に NU-01A/A・NU-01A/B を選択してください）.	96
■ 別売品	97

9 付録 99

■ 保証とアフターサービス	100
-------------------------	-----

1 概要

本機の特徴と機能、各部の名称、システム構成や接続可能な機器について、説明します。

1-1. 梱包内容

梱包箱には以下のものが入っています。
ご使用前に必ず確認してください。

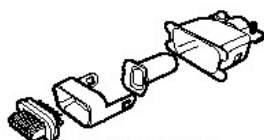
NU-01A



電源ケーブル (2m)

SI/F端子台用
ミニドライバー

2P変換プラグ

外部入出力信号用
コネクタ

ロードセルコネクタ

ロードセル用
コネクタゴム

ヒューズ



プリンタケーブル



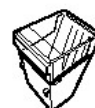
キー (KBF)



NU-01A 取扱説明書

NU-01A 周辺機器
取扱説明書

スプロケットプリンタ



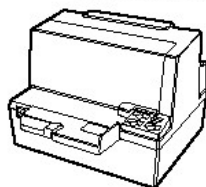
用紙ホルダ



リボンカセット

NU-01A/B

スリップリンタ



リボンカセット



ACアダプタ



六角ロックネジ



スイッチカバー



AC電源用ケーブル



2P変換プラグ

NU-01A/A

1-2. 特長

- 5.7インチ カラー液晶タッチパネル

画面にふれるだけで簡単に設定できるタッチパネル入力。カラー液晶の表現力により各ボタンの判別もしやすく、ミスの無い操作が実現できます。

- 大容量記憶メモリ

車番登録2,000件、項目登録1,998件（業者・名前、各999）、品名登録2,000件、滞留車情報100件、計量記録4,000件 リチウム電池により7年以上保存可能です。

- NU-01AのデータをCFカードへ保存

計量記録、登録値（車番・項目・補正值）、設定値などのデータをCFカードにCSV形式で記録できます。また、これらのデータを用いてNU-01A本体の更新を行なうことが可能です。

- 英文・数字・カナ・漢字入力が可能

漢字入力は単文節変換で固有地名、固有人名などの簡易辞書機能を搭載しています。

- 演算・集計機能

価格を演算、表示します。日報、月報集計機能も搭載しています。

- 印字フォーマット変更機能

印字位置、余白、文字サイズなど用途に合わせてフォーマットを変更し、ユーザーフォーマットとして登録できます。

- タッチパネルによる計量作業

液晶タッチパネルに表示される内容にしたがって、画面にふれて設定するだけで操作ができます。

- 正確・迅速な計量

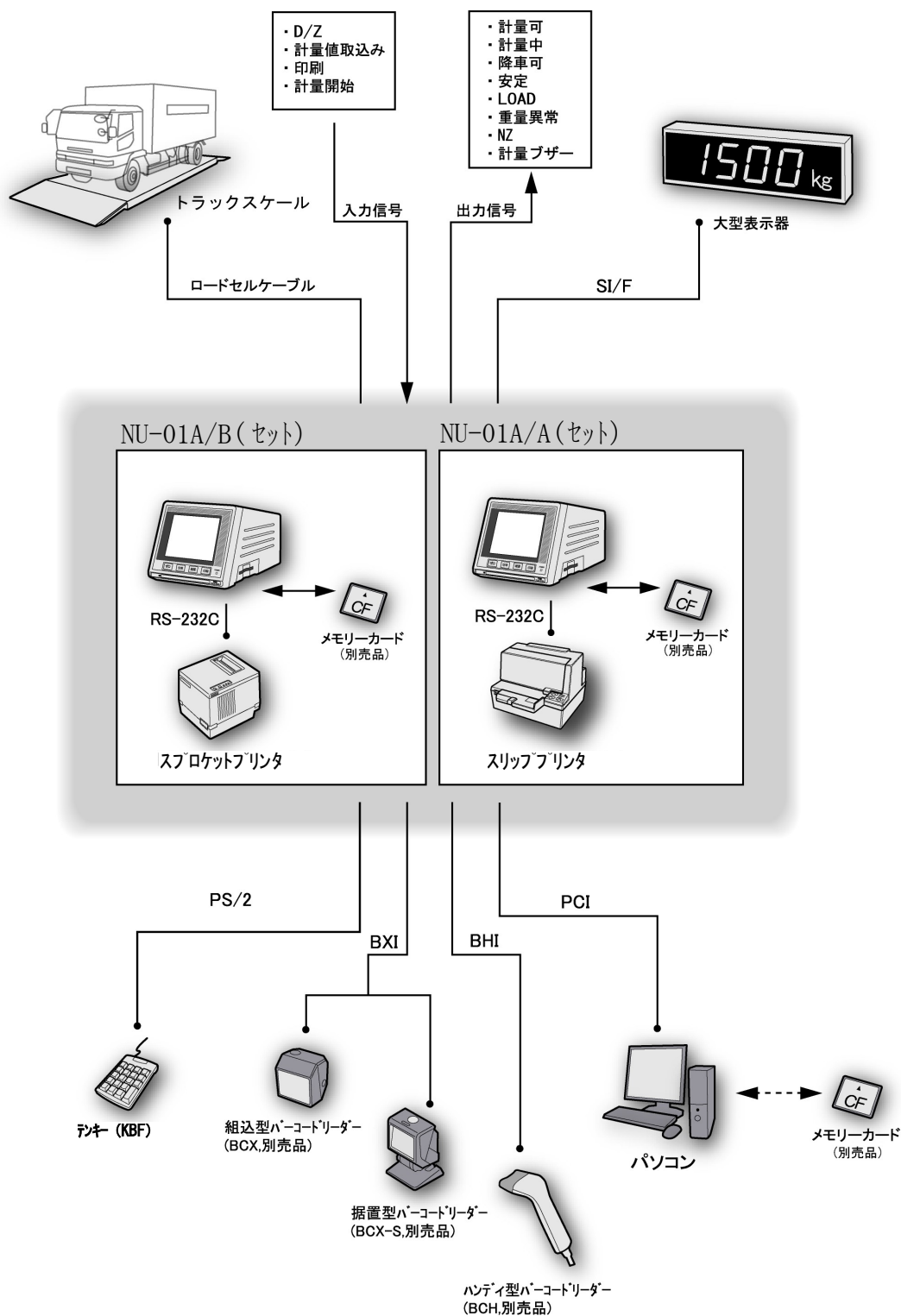
最小指示分解能 1/10,000（有効分解能1/320,000以上）

A/D 変換速度 25回/秒

- リニアライズ較正とスパン微調整

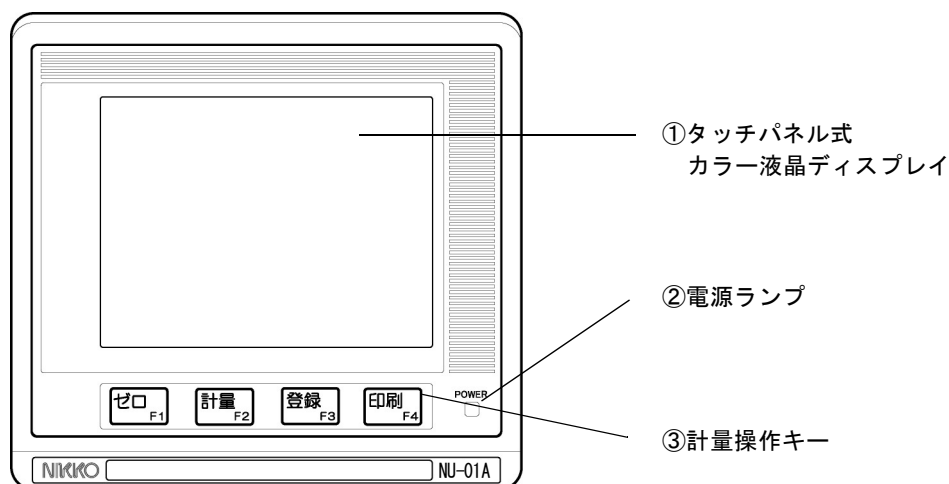
ゼロ、スパン以外の中間の3点の較正を行なうことによって、直線性を改善。リニアライズ較正後にスパンの微調整を行なうことが可能です。

1-3. システム構成と接続可能機器



1-4. 各部の名称とはたらき

■フロントパネル



①タッチパネル式カラー液晶ディスプレイ

重量値の表示や各種設定項目の設定を行なうタッチパネル式カラー液晶ディスプレイです。

②電源ランプ

NU-01Aに電源が投入されているときに点灯します。

バックライトがOFFで画面が消えているときでも、通電中は点灯します。

③計量操作キー



デジタルゼロ機能により、重量値をゼロにします。



秤上の重量値が、[トラック重量>ゼロ付近設定値]の場合は、計量を開始します。
[トラック重量≤ゼロ付近設定値]の場合は、メイン画面または品名データ表示画面に遷移します。

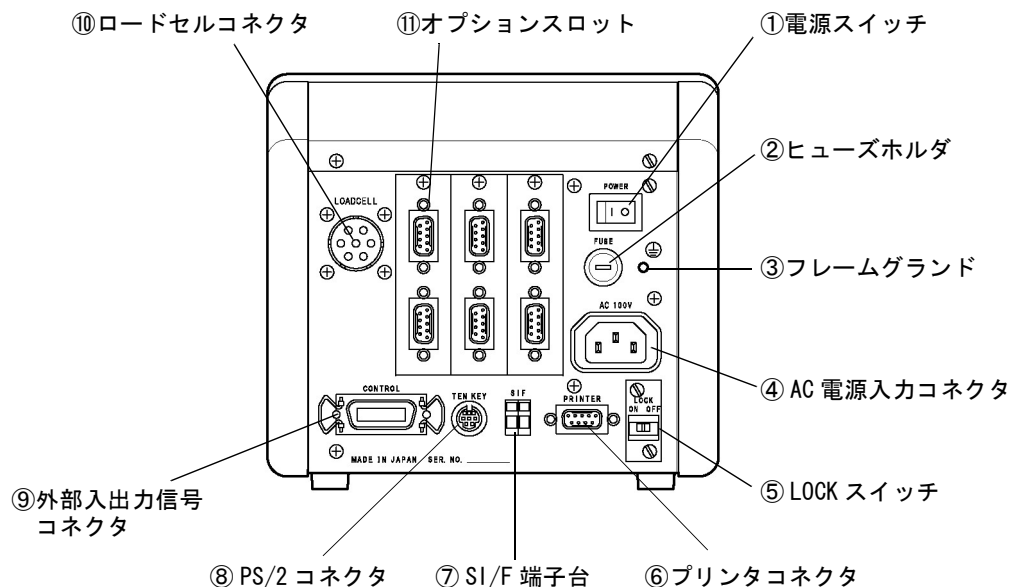


計量値を開始重量または（計測）重量として登録します。



伝票に印字します。

■ リアパネル



① 電源スイッチ

電源のON/OFFを行なうスイッチです。| がONで○がOFFです。

② ヒューズホルダ

AC電源回路に挿入されており、容量1Aのミゼットヒューズが入っています。

③ フレームグランド

接地端子です。電撃事故、静電気による障害を防ぐため、FG端子は必ず接地してください。

④ AC電源入力コネクタ

付属のAC電源コードを接続します。入力電圧はAC100V、周波数は50/60Hzです。

⑤ LOCKスイッチ

ONのときには較正と較正に関する設定をすることができません。

⑥ プリンタコネクタ

スリッププリンタまたはスプロケットプリンタを接続するコネクタです。接続には、付属のプリンタケーブルを使用してください。

⑦ SI/F端子台

プリンタ、外部表示器などを接続するための2線式シリアルインターフェイス用端子台です。

⑧PS/2コネクタ

テンキー（別売品）を接続するコネクタです。

⑨外部入出力信号コネクタ

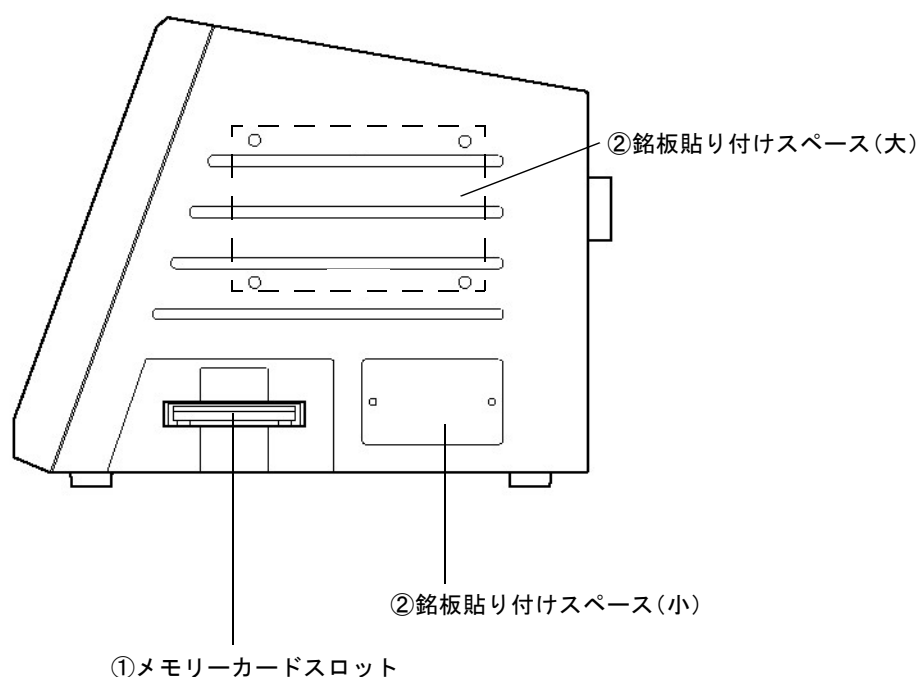
外部信号入力及び制御信号出力の接続コネクタです。適合プラグはDDK製57-30140（付属品）相当品です。

⑩ロードセルコネクタ

ロードセルを接続するためのコネクタです。付属のロードセルコネクタを接続します。適合プラグは七星科学研究所製NR-207-PF（付属品）相当品です。

⑪オプションスロット

RS-232Cボードを取り付けるためのスロットです。3枚まで搭載でき、1枚に2ポートありますバーコードリーダーやPCを接続することができ、図は3枚装着済みです。

■サイドパネル**①メモリーカードスロット**

コンパクトフラッシュカードを挿入するスロットです。

②銘板貼り付けスペース

銘板を貼るスペースです。銘板の寸法は、P92「銘板寸法図」を参照してください。

M E M O

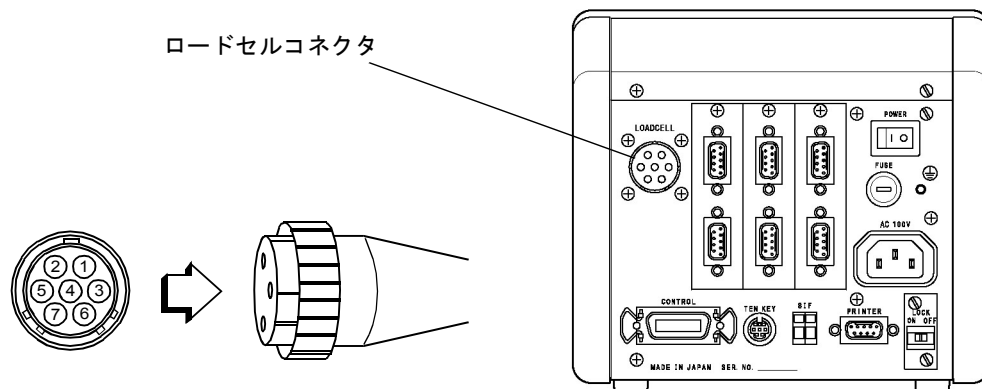
[illegible]

2 接続

本機とストレンゲージ式センサーや電源、各種周辺機器への接続方法について説明します。

2-1. ストレンゲージ式センサーの接続

NU-01Aのロードセルコネクタは七星科学研究所製NR-207-RM相当品です。
印加電圧はDC10V（±5%）、電流は最大175mAです。



2-2. プリンタコネクタへの接続

NU-01A/A、NU-01A/Bのいずれかを接続します。
付属のプリンタケーブルを接続してください。
用紙は付属しておりませんので、お客様でご用意ください。

2-3. PS/2コネクタへの接続

テンキー（別売品）を接続します。

2-4. RS-232Cコネクタへの接続

RS-232Cコネクタには、バーコードリーダ、ハンディスキャナを接続することができます。
バーコードリーダは別売品です。付属のケーブルで接続してください。

バーコードリーダ、ハンディスキャナの接続

バーコードリーダ（別売品）、ハンディスキャナ（別売品）を接続します。
バーコードリーダ、ハンディスキャナに付属のケーブルを接続してください。

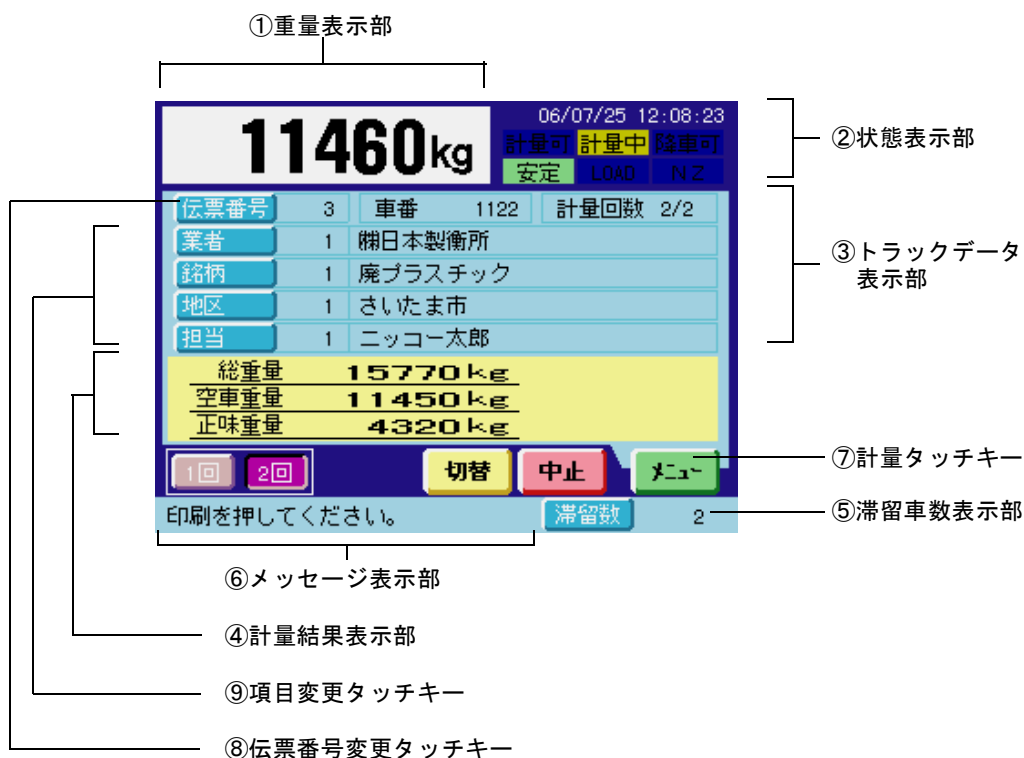
3 画面

3 章

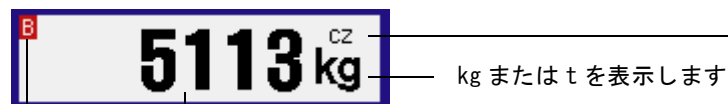
本機の画面構成と各画面の操作方法について説明します。

3-1. 計量画面

■メイン画面



①重量表示部



トラック重量、オーバースケール、エラー表示をします

リチウム電池の容量が不足している場合に点灯します

- ・1/4 目盛の設定が OFF のとき:
真のゼロ点 ($0 \pm 1/4$ 目盛) のときに点灯します
- ・1/4 目盛の設定が ON のとき:
真のゼロ点 ($0 \pm 1/4$ 目盛) のとき、重量値の目量の中央点 (重量値 $\pm 1/4$ 目盛 $\times$ 最小目盛) のときに点灯します

⚠ 注意

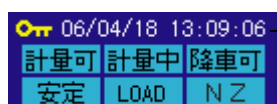
B が点灯している場合は、バックアップ用リチウム電池の電圧が低下している可能性があります。

SRAMに記憶された設定値と計量記録、登録データ（車番、項目、補正值）はリチウム電池によりバックアップされています。リチウム電池の電圧が低下した状態でNU-01Aの電源をOFFにすると、設定値とデータが失われます。

B が点灯した場合は、リチウム電池の交換作業を早めに行なってください。

リチウム電池の交換方法は、P89「バックアップ電池交換」を参照してください。なお、リチウム電池の寿命は約7年です。

②状態表示部



——— 現在の日時を表示します

計量可 計量可能なときに点灯します。

計量中 計量中のときに点灯します。

降車可 計量が終了し、トラックが降車可能なときに点灯します。

安定 重量値が安定しているときに点灯します。

LOAD A/D変換入力オーバーのときに点灯します。

NZ 重量値がゼロ付近以下のときに点灯します。

LOCK LOCKスイッチがONのときに点灯します。

また **LOAD** は、以下の状態表示にも変わります。

CALZ ゼロ較正中に点滅します。

CALS スパン較正、リニアライズ較正、スパン補正中に点滅します。

NOV Nov. RAM（不揮発性RAM）に設定値書き込み中のときに点灯します。

ZALM ゼロアラーム中に点灯します。

CARD 計量結果をメモリーカードに自動バックアップしているときに点灯します。
点灯中はメモリーカードを抜かないでください。



注意

NOV 点灯中はNU-01Aの電源を切らないでください。正常な書き込みができません。

③トラックデータ表示部

車番を表示します(最大8桁)

「車番」は名称変更することができます

(全角2文字まで)

計量回数を表示します

1回計量 :1/1

2回計量の1回目:1/2

2回計量の2回目:2/2

伝票番号を表示します

(1 ~ 10000)

伝票番号	3	車番	1122	計量回数	2/2
業者	1	欄日本製衡所			
銘柄	1	廃プラスチック			
地区	1	さいたま市			
担当	1	ニッコー太郎			

項目名称を表示します(全角16文字まで)

項目コードを表示します(最大4桁)

項目のタイトルを表示します

項目のタイトルは名称変更をすることができます

(全角4文字まで)



ポイント

名称変更は、「名称変更」を参照してください。

④計量結果表示部

総重量 (0~99999)、空車重量 (0~99999)、正味重量 (0~99999) を表示します。

正味重量は補正する前の重量です。

総重量	5113 kg
空車重量	2000 kg
正味重量	3113 kg

⑤滞留車数表示部

滞留車数 (0~100) を表示します。

⑥メッセージ表示部

メッセージを表示します。

⑦計量タッチキー

- | | |
|------|--|
| 1 回 | 1回計量を行ないます。(計量中、降車待ち状態では使用できません) |
| 2 回 | 2回計量を行ないます。(計量中、降車待ち状態では使用できません) |
| 切替 | 「補正值表示画面」に移ります。 |
| 中止 | 計量を中止します。 |
| メニュー | 「編集メニュー画面」に移ります。
但し、計量中は使用することができません。 |
| 滞留数 | 滞留車の状態を確認することができます。「滞留車表示画面」に移ります。 |

⑧伝票番号変更タッチキー

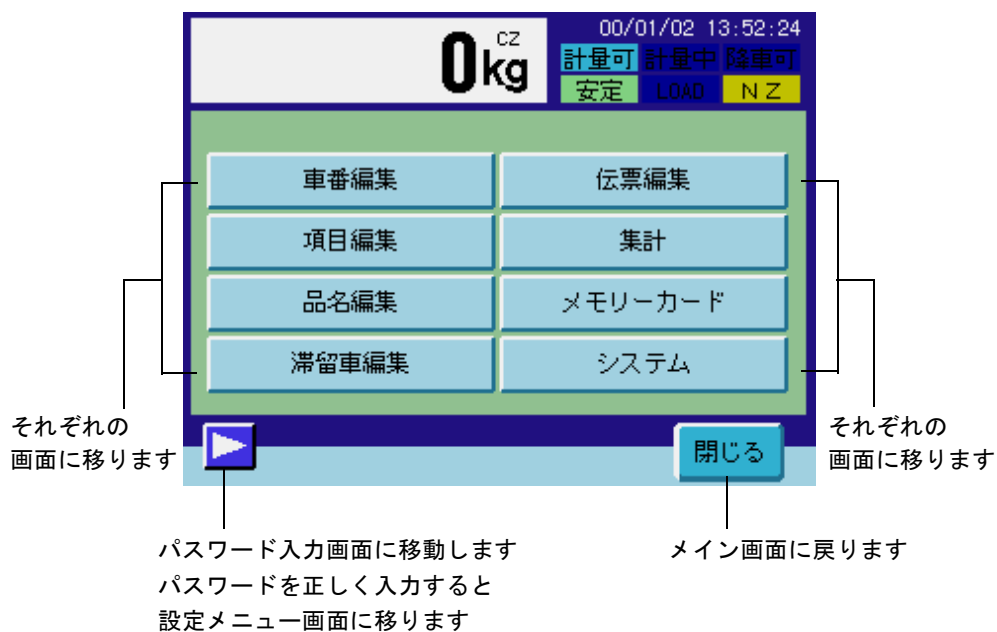
- | | |
|------|-------------|
| 伝票番号 | 伝票番号を変更します。 |
|------|-------------|

⑨項目変更タッチキー

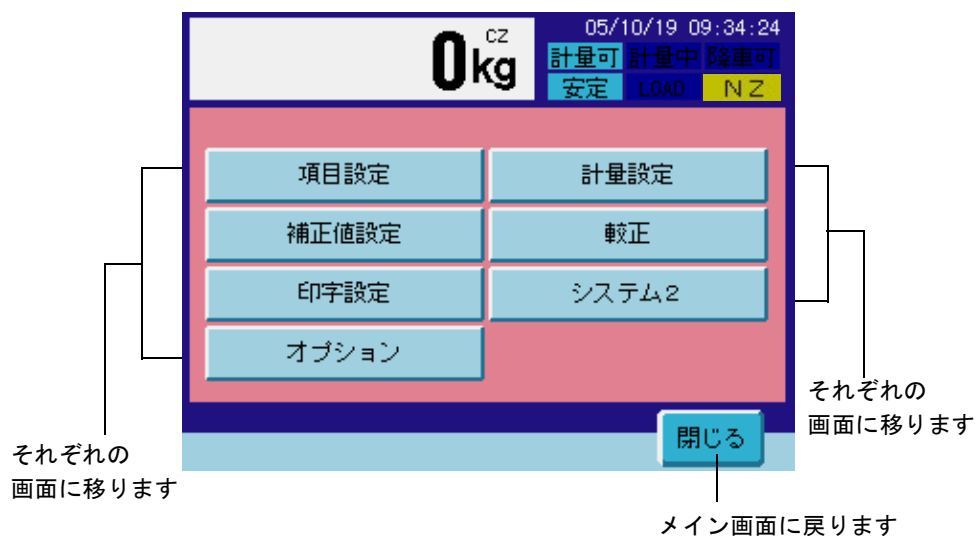
- | | |
|------|---------------------------|
| 項目 1 | 項目1を変更します。「項目1選択画面」に移ります。 |
| 項目 2 | 項目2を変更します。「項目2選択画面」に移ります。 |
| 項目 3 | 項目3を変更します。「項目3選択画面」に移ります。 |
| 項目 4 | 項目4を変更します。「項目4選択画面」に移ります。 |

3-2. メニュー画面

■編集メニュー画面



■設定メニュー画面

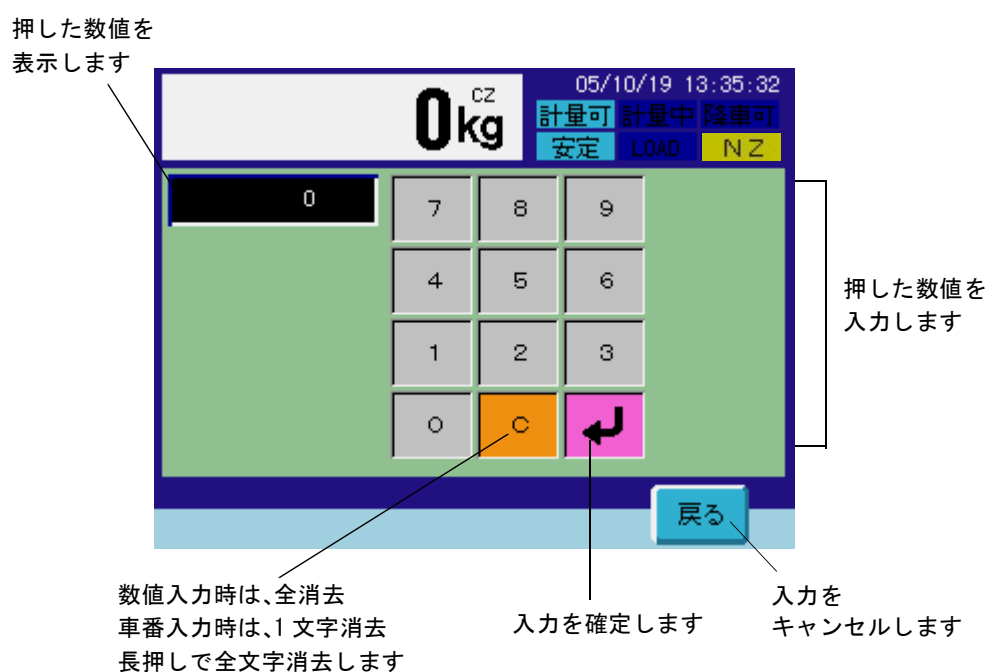


3-3. 文字・数値入力画面

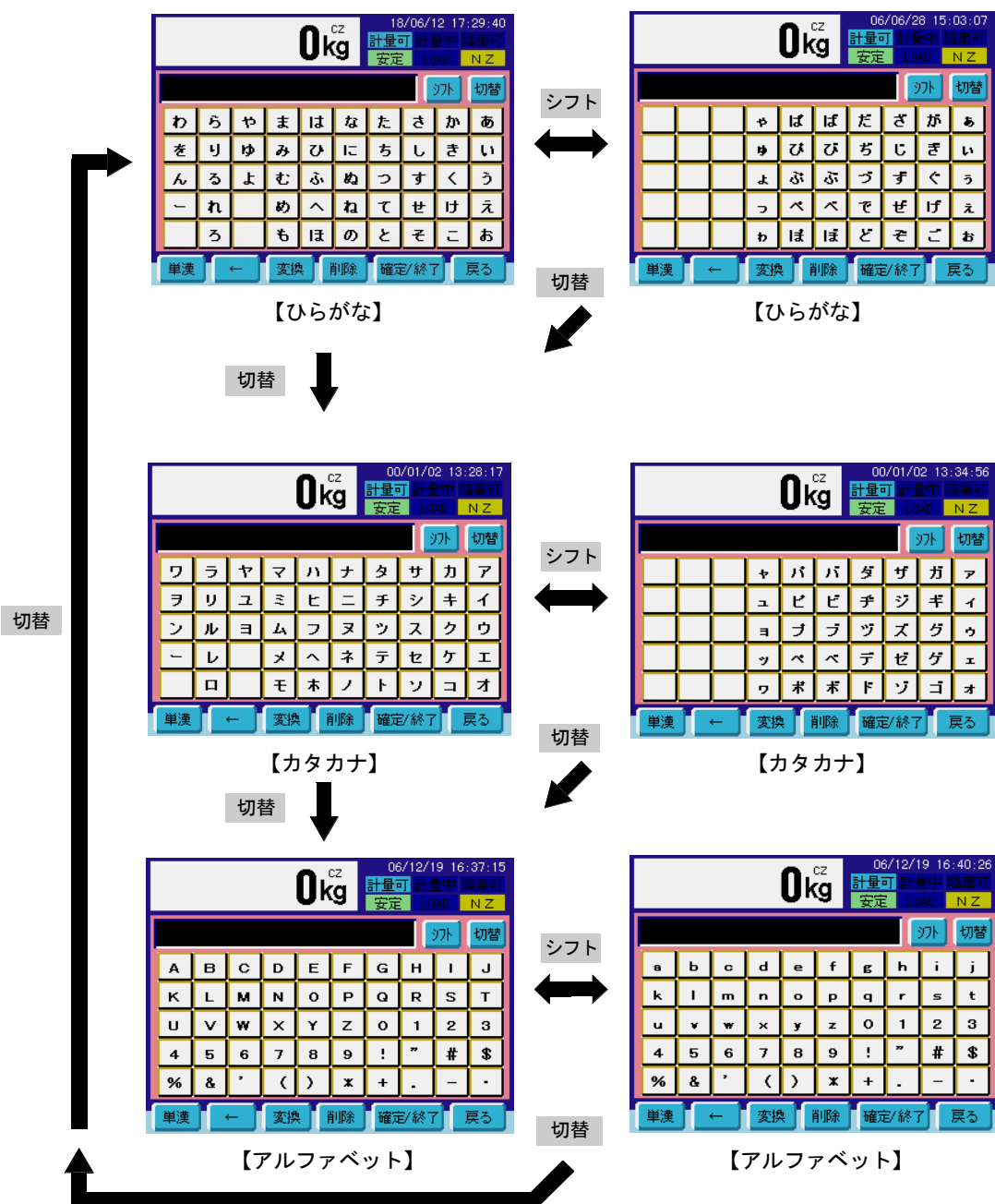
■文字入力画面



■数値入力画面



■ 文字入力画面遷移

3
章

■ 漢字変換

「例：“焼却炉”を入力する場合」

- 1 ひらがなで「しょうきやくろ」を入力します。



- 2 **変換** を押して、漢字に変換します。



- 3 **確定 / 終了** を押して、変換を確定します。



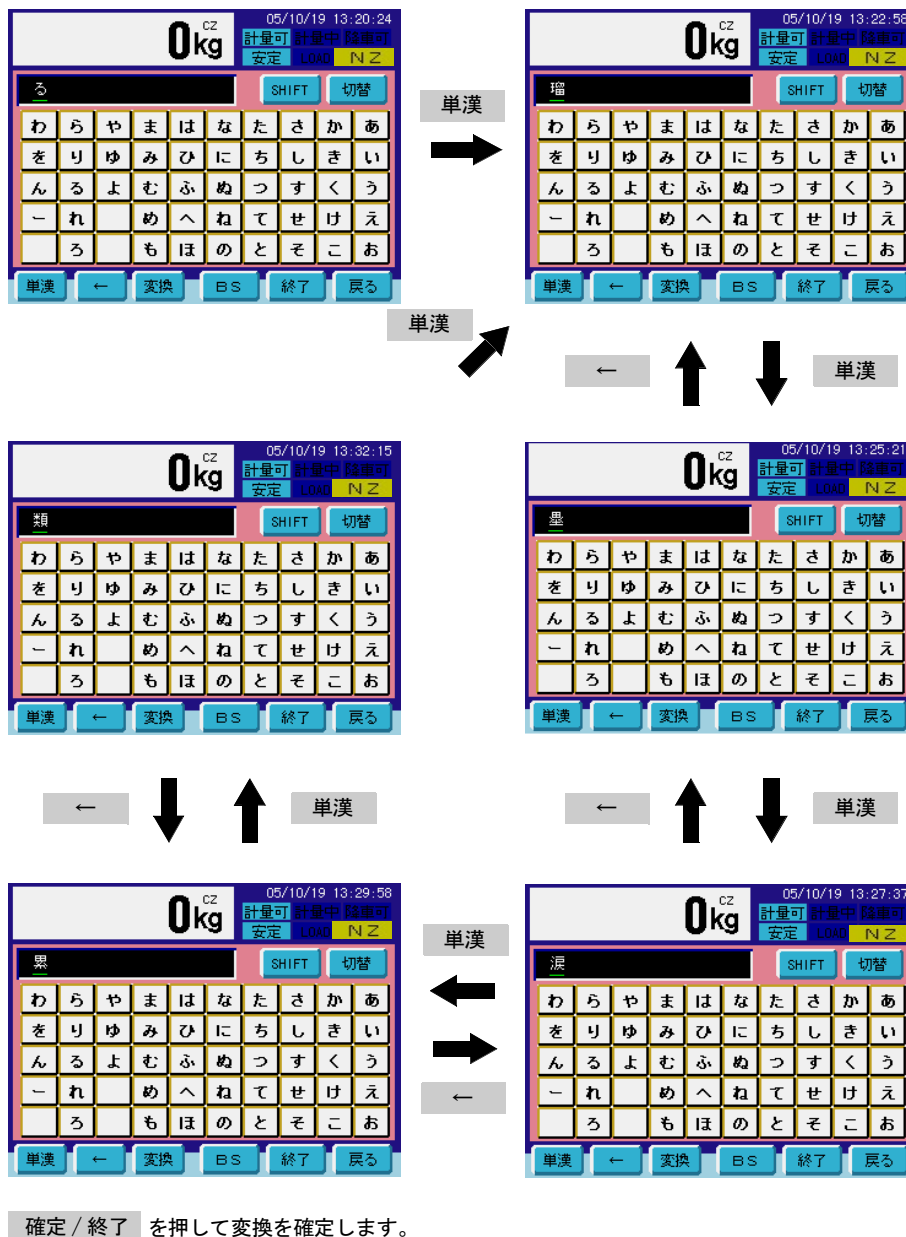
■ 単漢字変換

ひらがなを一文字入力し、漢字に変換します。

変換できる漢字は、JIS第一水準文字です。

「例：“る”を入力して単漢字変換をする場合」

「る」のJIS第一水準漢字は、「瑠罍涙累類」の5種類です。コード順に変換します。



ポイント

周辺機器取扱説明書「単漢字変換一覧」を参照してください。

4 編集

本機の各種編集について登録・編集・削除・印刷のしかたを説明します。

4-1. 車番編集

トラックデータの登録／編集／削除／印字を行ないます。

トラックデータは、車番、項目1、項目2、項目3、項目4、空車重量、最大積載量で構成されます。

トラックデータ
(4000 件)

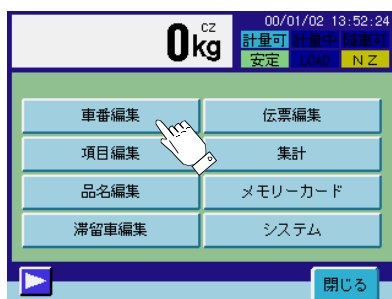


車番
項目 1
項目 2
項目 3
項目 4
空車重量
最大積載量

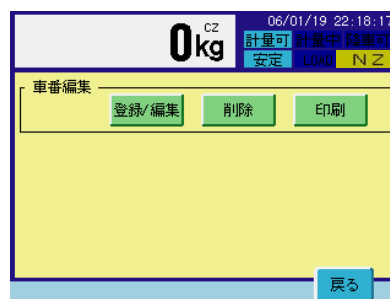
操作

メニュー → 車番編集

画面遷移



【編集メニュー】



【車番編集】



ポイント

トラックデータの登録は、「項目編集」で各項目を登録してから行なってください。

■ 登録/編集

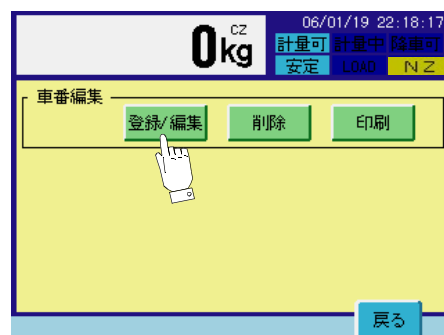
トラックデータを登録します。

トラックデータは、車番、項目1、項目2、項目3、項目4、空車重量、最大積載量です。

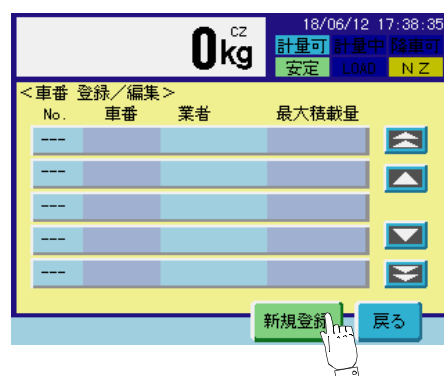
● 新規登録

項目を使用する場合は、車番の新規登録をする前に項目の登録を行なってください。

- 1 **登録/編集** を押します。



- 2 **新規登録** を押します。



- 3 車番の右にある  を押して車番を入力します。
車番は8桁まで入力できます。



- 4 車番を入力し  を押すと、車番が登録されます。
車番は数字8桁まで入力することが可能です。



- 5 同様に、空車重量と最大積載量を入力してください。



ポイント

空車重量と最大積載量は入力しなくても計量することができます。

計量時に最大積載量を越えた重量を検出すると、エラーメッセージが表示されます。

最大積載量が0の場合は、エラーを検出しません。

空車重量、最大積載量は、最小目盛単位で四捨五入します。

- 6 項目を登録する場合は、項目の右にある
 を押します。

※「項目使用条件」が未使用に設定されている
 は表示されません。

- 7 項目一覧が表示されますので、使用する項目を押します。

- 8 他の項目も同様に選択します。

- 9 を押してトラック情報を登録します。

● 編集

トラックデータを編集します。

- 1 **登録/編集** を押します。

The screenshot shows the top status bar with '0kg' and 'C2' on the left, and the date '06/01/19 22:18:17' and status indicators '計量可' (Measurable), '計量中' (Measuring), '降車可' (Vehicle down), '安定' (Stable), 'LOAD', and 'N.Z.' on the right. Below this is a section titled '車番編集' (Vehicle Number Edit) containing three buttons: '登録/編集' (Register/Edit), '削除' (Delete), and '印刷' (Print). A hand icon is pointing at the '登録/編集' button. At the bottom right is a '戻る' (Back) button.

- 2 車番一覧が表示されるので、編集する車番を押します。

The screenshot shows the top status bar with '0kg' and 'C2' on the left, and the date '00/01/01 14:56:29' and status indicators '計量可' (Measurable), '計量中' (Measuring), '降車可' (Vehicle down), '安定' (Stable), 'LOAD', and 'N.Z.' on the right. Below this is a section titled '<車番 登録/編集>' (Vehicle Number Register/Edit) containing a table with columns 'No.', '車番' (Vehicle Number), '業者' (Company), and '最大積載量' (Maximum Load). The table has 5 rows of data. To the right of the table are up and down arrow icons for each row. Below the table is a '新規登録' (New Register) button and a '戻る' (Back) button. A hand icon is pointing at the '新規登録' button.

No.	車番	業者	最大積載量
1	12345678	1001	20000
2	24637817	1002	20000
3	77335511	1003	20000
4	54329876	1004	20000
5	24681357	1005	20000

- 3 トラックデータが表示されるので、変更し **登録** を押します。
編集を中止する場合は **戻る** を押してください。

The screenshot shows the top status bar with '11430kg' and 'C2' on the left, and the date '06/07/26 11:59:24' and status indicators '計量可' (Measurable), '計量中' (Measuring), '降車可' (Vehicle down), '安定' (Stable), 'LOAD', and 'N.Z.' on the right. Below this is a section titled '<車番 編集>' (Vehicle Number Edit) containing a form with fields for '車番' (Vehicle Number), '業者' (Company), '銘柄' (Brand), '地区' (Area), and '担当' (Responsible). To the right of the form are fields for '空車重量' (Empty Vehicle Weight) and '最大積載量' (Maximum Load). Below the form is a '登録' (Register) button and a '戻る' (Back) button. A hand icon is pointing at the '登録' button.

No.	車番	業者	銘柄	地区	担当	空車重量	最大積載量
1	1234	1 日本製鋼所	3 スクラップ	1 さいたま市	1 ニッコー太郎	9800 kg	20000 kg

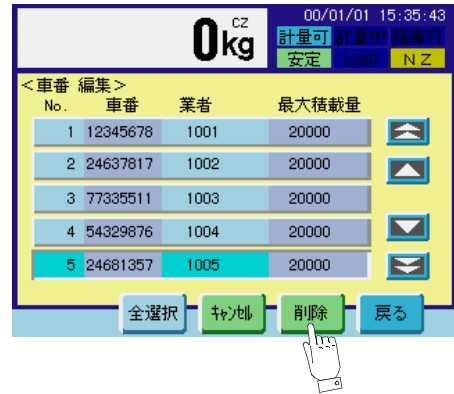
■ 削除

既に登録してあるトラックデータを削除します。

- 1 **削除** を押します。

The screenshot shows the top status bar with '0kg' and 'C2' on the left, and the date '06/01/19 22:18:17' and status indicators '計量可' (Measurable), '計量中' (Measuring), '降車可' (Vehicle down), '安定' (Stable), 'LOAD', and 'N.Z.' on the right. Below this is a section titled '車番編集' (Vehicle Number Edit) containing three buttons: '登録/編集' (Register/Edit), '削除' (Delete), and '印刷' (Print). A hand icon is pointing at the '削除' button. At the bottom right is a '戻る' (Back) button.

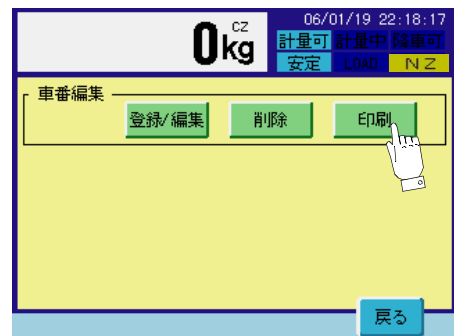
- 2 車番一覧が表示されますので、削除する車番を選択して **削除** を押します。
- 中止する場合は、**キャンセル** を押します。



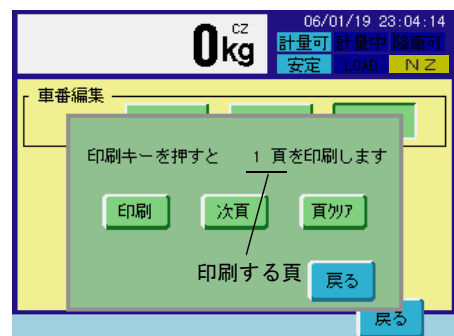
■印刷

登録してあるトラックデータを印字します。印字可能用紙サイズは、ご使用のプリンタにより異なります。必要な用紙枚数は、登録数によります。

- 1 **印刷** を押します。



- 2 **印刷** を押すと、画面に表示している頁の設定値を印字します。
- 次頁** を押すと、次の頁を表示します。
- 頁切** を押すと、1頁になります。印刷中に押すと、印刷が中止されます。



4-2. 項目編集

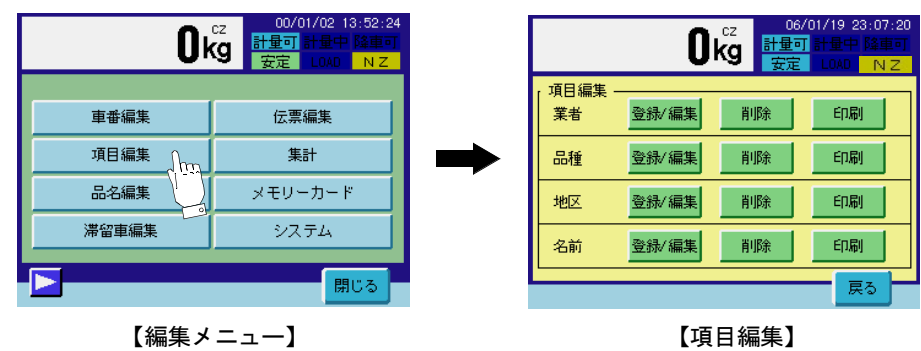
項目の登録／編集／削除／印字を行ないます。
項目は4種類あり、コード（数値4桁）と名称（16文字）で構成されます。

項目 1 (999 件)	➡	<table><tr><td>コード（数値 4 桁）1 ～ 9999</td></tr><tr><td>名称（16 文字）</td></tr></table>	コード（数値 4 桁）1 ～ 9999	名称（16 文字）
コード（数値 4 桁）1 ～ 9999				
名称（16 文字）				
項目 2 (999 件)	➡	<table><tr><td>コード（数値 4 桁）1 ～ 9999</td></tr><tr><td>名称（16 文字）</td></tr></table>	コード（数値 4 桁）1 ～ 9999	名称（16 文字）
コード（数値 4 桁）1 ～ 9999				
名称（16 文字）				
項目 3 (999 件)	➡	<table><tr><td>コード（数値 4 桁）1 ～ 9999</td></tr><tr><td>名称（16 文字）</td></tr></table>	コード（数値 4 桁）1 ～ 9999	名称（16 文字）
コード（数値 4 桁）1 ～ 9999				
名称（16 文字）				
項目 4 (999 件)	➡	<table><tr><td>コード（数値 4 桁）1 ～ 9999</td></tr><tr><td>名称（16 文字）</td></tr></table>	コード（数値 4 桁）1 ～ 9999	名称（16 文字）
コード（数値 4 桁）1 ～ 9999				
名称（16 文字）				

操作

メニュー → 項目編集

画面遷移



ポイント

項目編集を行なう場合は、項目設定の項目使用条件を“項目未使用”以外に設定してください。“項目未使用”に設定されていると、項目編集は行なえません。

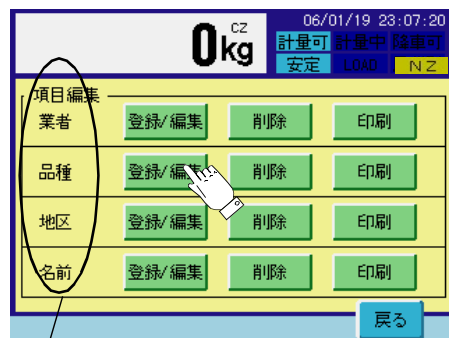
■ 登録/編集

項目のコードNoとそのコードNoに対する名称の新規登録と編集をします。

● 新規登録

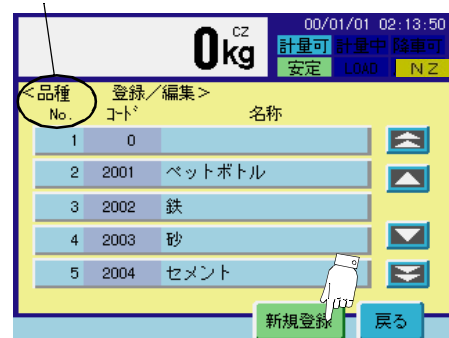
「例：品種にコード2007のアルミを新規登録する場合」

- 1 品種の **登録/編集** を押します。

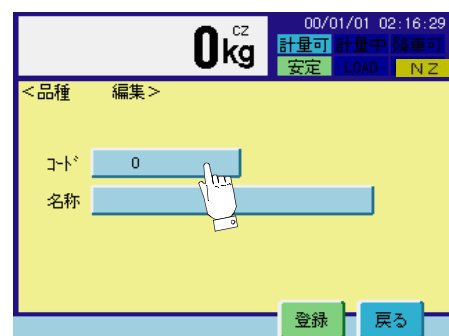


「名称変更」で名称変更した文字を表示します。

- 2 **新規登録** を押します。

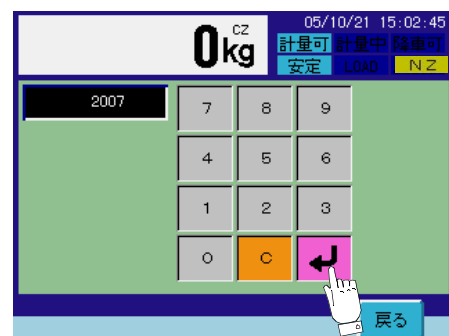


- 3 コードの右にある **登録/編集** を押します。



- 4 コードを入力します。

※すでに登録済の番号が保存されている場合には、登録することができません。
※コード0は新規登録できません。



- 5 名称の右にある  を押します。

- 6 名称を入力します。

- 7  を押します。

● 編集

「例：品種のコード2003の砂を砂利に変更する場合」

- 1 品種の **登録/編集** を押します。

The screenshot shows the main menu with a header bar displaying '0 kg', 'CZ', and the date/time '06/01/19 23:07:20'. Below the header, there are buttons for '計量可' (Measuring), '計量中' (Measuring), and '除菌可' (Sterilizable). The main area is titled '項目編集' (Item Edit) and contains a table with four rows: '業者' (Company), '品種' (Species), '地区' (Region), and '名前' (Name). Each row has three buttons: '登録/編集' (Register/Edit), '削除' (Delete), and '印刷' (Print). A hand cursor is pointing at the '登録/編集' button for the '品種' row. At the bottom right, there is a '戻る' (Back) button.

- 2 変更する品種を押します。

The screenshot shows the '登録/編集' screen for '品種' (Species). The header bar displays '0 kg', 'CZ', and the date/time '00/01/01 02:13:50'. Below the header, there are buttons for '計量可' (Measuring), '計量中' (Measuring), and '除菌可' (Sterilizable). The main area is titled '< 品種 登録/編集 >' and contains a table with five rows. Each row has three columns: 'No.', 'コード' (Code), and '名称' (Name). The rows are: 1 (No. 1, Code 0, Name), 2 (No. 2, Code 2001, Name ペットボトル), 3 (No. 3, Code 2002, Name 鉄), 4 (No. 4, Code 2003, Name 砂), and 5 (No. 5, Code 2004, Name セメント). A hand cursor is pointing at the '砂' entry in the '名称' column. At the bottom right, there are buttons for '新規登録' (New Register) and '戻る' (Back).

- 3 コードと名称が表示されますので、**砂** を押します。

The screenshot shows the '登録/編集' screen for '品種' (Species). The header bar displays '0 kg', 'CZ', and the date/time '00/01/01 02:31:07'. Below the header, there are buttons for '計量可' (Measuring), '計量中' (Measuring), and '除菌可' (Sterilizable). The main area is titled '< 品種 編集 >' and contains two input fields: 'コード' (Code) and '名称' (Name). The 'コード' field contains '2003' and the '名称' field contains '砂'. A hand cursor is pointing at the '砂' entry in the '名称' field. At the bottom right, there are buttons for '登録' (Register) and '戻る' (Back).

- 4 「砂利」を入力します。

The screenshot shows the '登録/編集' screen for '品種' (Species). The header bar displays '0 kg', 'CZ', and the date/time '05/10/21 15:19:24'. Below the header, there are buttons for '計量可' (Measuring), '計量中' (Measuring), and '除菌可' (Sterilizable). The main area is titled '砂利' and contains a grid of buttons for inputting characters. The grid is organized into four rows and four columns. The first row contains 'わ', 'ら', 'や', 'ま', 'は', 'な', 'た', 'さ', 'か', 'あ'. The second row contains 'を', 'り', 'ゆ', 'み', 'ひ', 'に', 'ち', 'し', 'き', 'い'. The third row contains 'ん', 'る', 'よ', 'む', 'ふ', 'ぬ', 'つ', 'す', 'く', 'う'. The fourth row contains 'ー', 'れ', 'め', 'へ', 'ね', 'て', 'せ', 'け', 'え'. Below the grid, there are buttons for '単漢' (Single Kanji), '←' (Left Arrow), '変換' (Convert), 'BS' (Backspace), '終了' (End), and '戻る' (Back). A hand cursor is pointing at the '終了' button.

- 5 変更後のコードと名称が表示されますので、**登録** を押します。

削除

項目のコードNoを削除します。

「例：品種のコード2005の空き缶を削除する場合」

- 1 品種の **削除** を押します。

- 2 削除する品種を押します。

- 3 **削除** を押します。

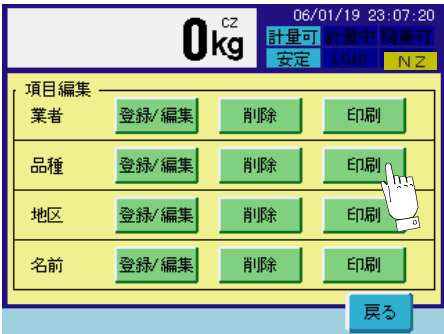
■印刷

選択した項目を印字します。

印字可能用紙サイズは、ご使用のプリンタにより異なります。必要な用紙枚数は、登録数によります。

「例：品種一覧を印字する場合」

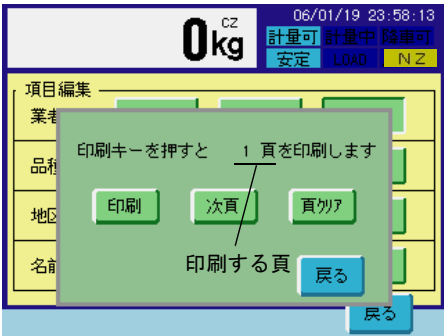
1 品種の **印刷** を押します。



2 **印刷** を押すと、画面に表示している頁の設定値を印字します。

次頁 を押すと、次の頁を表示します。

頁〆 を押すと、1頁になります。印刷中に押すと、印刷が中止されます。



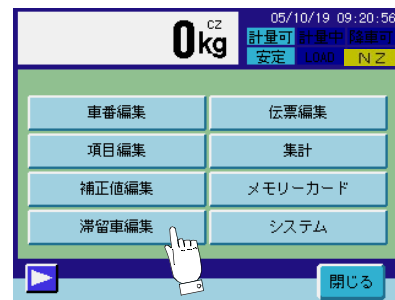
4-3. 滞留車編集

滞留車の編集／削除／発行を行ないます。

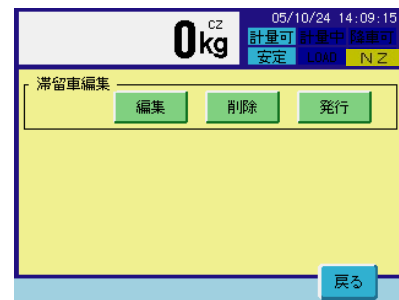
操作

メニュー → 滞留車編集

画面遷移



【編集メニュー】

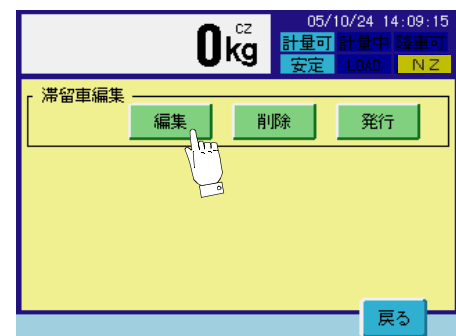


【滞留車編集】

■ 編集

滞留車のデータ（重量値、各項目）を変更します。

- 1 **編集** を押します。



2 編集する滞留車を押します。

No.	車番	時刻	重量
1	24637817	00:13	1097
2	12345678	10:02	2492
3	77335511	10:02	3490
4	54329876	12:56	1994
5	24681357	14:12	2492

3 編集して 登録 を押します。

伝票番号 1

車番 1234 日時 2006/07/24 11:40

業者 1 勝日本製衛所

銘柄 1 鹿プラスチック

地区

担当

重量値 11620 kg

■ 削除

滞留車を削除します。

1 削除 を押します。

2 削除するテーブルを押します。

No.	車番	時刻	伝票番号
1	24681357	09:12	1
2	24637817	09:16	1
3	77335511	09:17	1

- 3 削除 を押します。

発行

計量記録を入力し、2回目の計量を行なったことにします。

- 1 発行 を押します。

- 2 発行する滞留車を押します。

- 3 重量値、補正値を入力して 発行 を押します。

切替 を押すと補正値入力ができます。



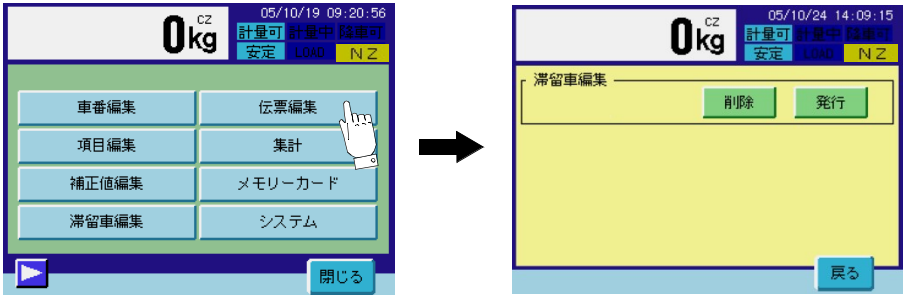
4-4. 伝票編集

計量記録の削除と伝票の再印刷を行ないます。

操作

メニュー → 伝票編集

画面遷移



【編集メニュー】

【伝票編集】

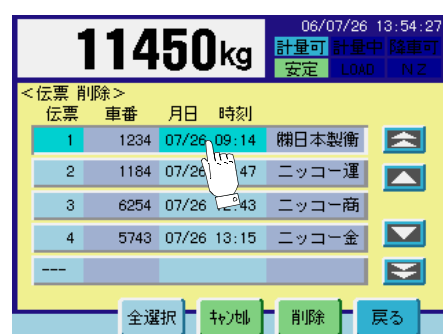
削除

計量記録を削除します。

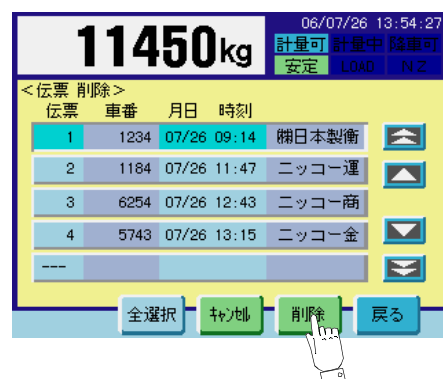
- 1 **削除** を押します。



- 2 削除する計量記録を押します。



- 3 **削除** を押します。



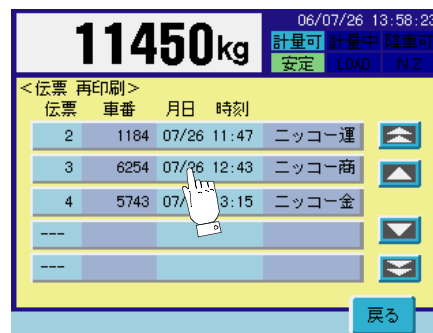
■再印刷

伝票を再発行します。

- 1 **再印刷** を押します。



- 2 再印字する計量記録を押します。



- 3 **印刷** を押すと印字します。



5 集計 メモリーカード システム

それぞれについて説明します。

5-1. 集計

計量記録の印字、日報集計印字、月報集計印字を行ないます。

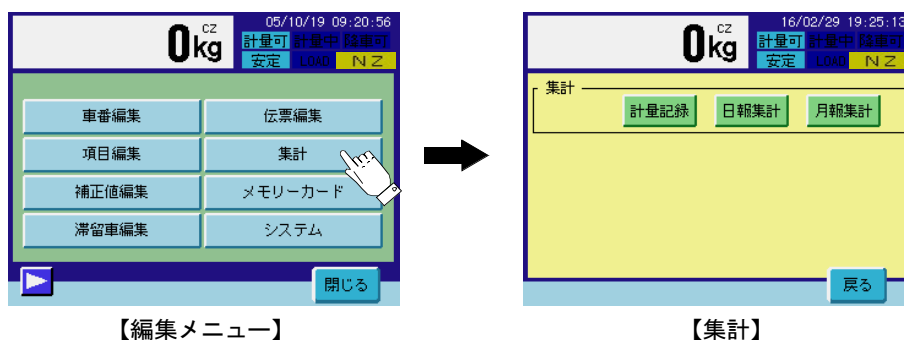
集計は車番、項目1、項目2、項目3、項目4、のいずれかに対して行ないます。

回数と正味重量を集計します。

操作

メニュー → 集計

画面遷移



■ 計量記録

計量記録を印字します。

スリップリンタでの印字可能用紙サイズは、紙幅90mm以上、長さ170mm以上です。

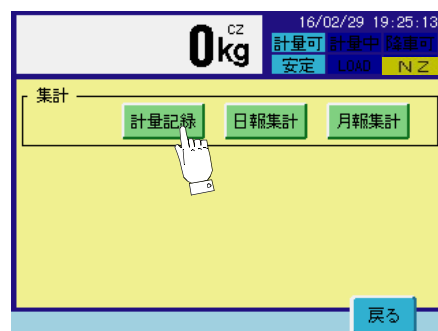
スプロケットプリンタの場合は、指定用紙（紙幅3.5インチ、長さ4.0～5.5インチ）のものを使用してください。

必要な用紙枚数は計量記録数や集計範囲によります。

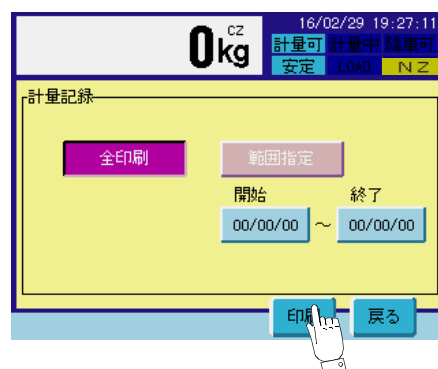
● 全印刷

全計量記録を印字します。

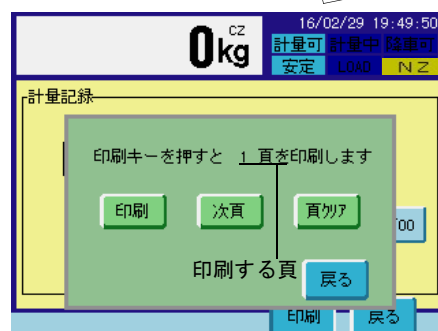
- 1 計量記録 を押します。



- 2 **全印刷** を押して **印刷** を押します。



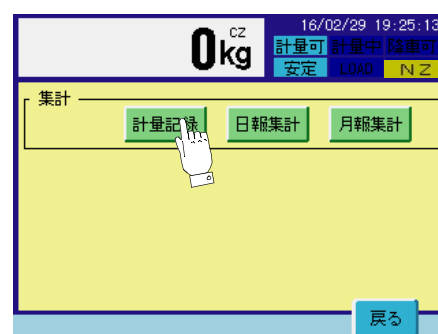
- 3 **印刷** を押すと、画面に表示している頁の計量記録を印字します。
- 次頁** を押すと、次の頁を表示します。
- 頁刈7** を押すと、1頁になります。印刷中に押すと、印刷が中止されます。



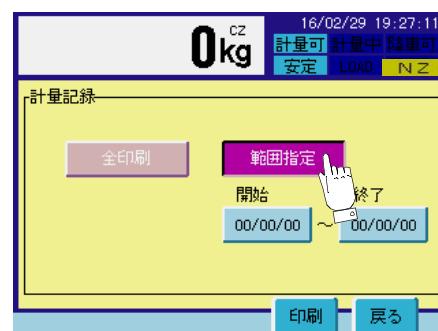
● 範囲指定印刷

指定した開始日から終了日までの計量記録を印字します。

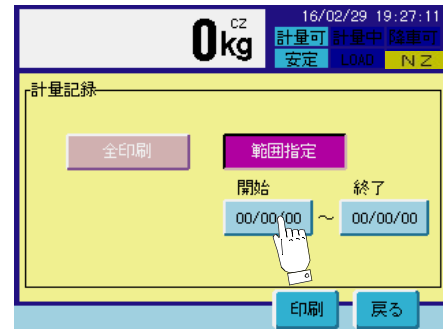
- 1 **計量記録** を押します。



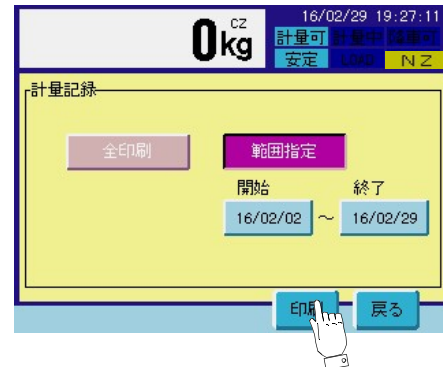
- 2 **範囲指定** を押します。



- 3 **00/00/00** を押して開始日と終了日を入力します。



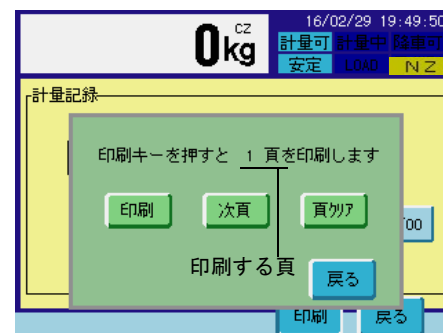
- 4 **印刷** を押します。



- 5 **印刷** を押すと、画面に表示している
頁の計量記録を印字します。

次頁 を押すと、次の頁を表示します。

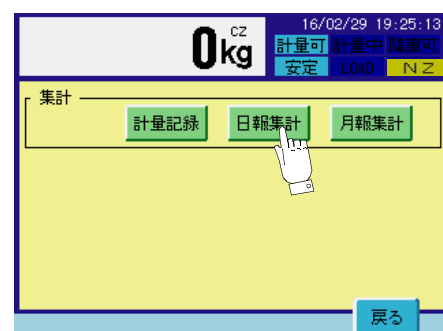
頁7/7 を押すと、1頁になります。印刷
中に押すと、印刷が中止されます。



■ 日報集計

指定した日にちの日報を集計して印字します。

- 1 **日報集計** を押します。



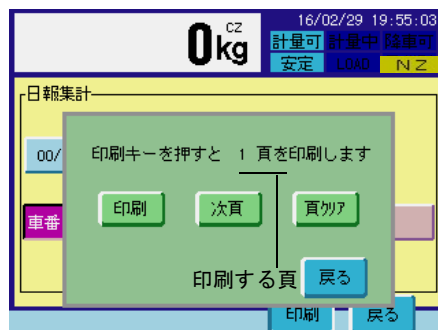
- 2 **00/00/00** を押して集計する日にちを入力します。



- 3 集計の種別を選択して **印刷** を押します。



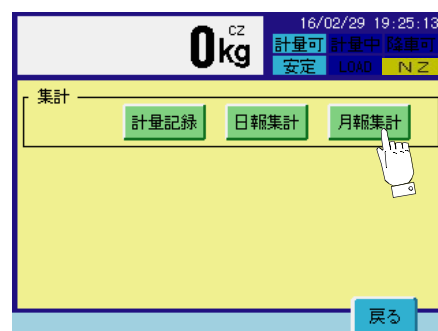
- 4 **印刷** を押すと、画面に表示している
頁の集計結果を印字します。
次頁 を押すと、次の頁を表示します。
頁㍿7 を押すと、1頁になります。印刷
中に押すと、印刷が中止されます。



■ 月報集計

指定した開始日から終了日までのデータを集計して印字します。

- 1 **月報集計** を押します。



- 2 **00/00/00** を押して月報の開始日と終了日を入力します。

The screenshot shows the '月報集計' (Monthly Summary) screen. At the top, it displays '0kg' and the date '16/02/29 19:58:11'. Below this, there are status indicators: '計量可' (Measuring), '計量中' (Measuring), and '降車可' (Get off vehicle). The main area has '開始' (Start) and '終了' (End) fields, both set to '00/00/00'. Below these are input fields for '車番' (Vehicle No.), '業者' (Company), '品種' (Type), '地区' (Area), and '名前' (Name). At the bottom right, there are '印刷' (Print) and '戻る' (Back) buttons.

- 3 集計の種別を選択して **印刷** を押します。

The screenshot shows the '月報集計' (Monthly Summary) screen with the dates updated to '16/02/02' for '開始' and '16/02/29' for '終了'. The status indicators and input fields remain the same. The '印刷' (Print) button at the bottom right is highlighted with a hand cursor.

- 4 **印刷** を押すと、画面に表示している頁の集計結果を印字します。
- 次頁** を押すと、次の頁を表示します。
- 頁7/7** を押すと、1頁になります。印刷中に押すと、印刷が中止されます。

The screenshot shows the '月報集計' (Monthly Summary) screen with a dialog box overlaid. The dialog box contains the text '印刷キーを押すと 1 頁を印刷します' (Pressing the print key will print 1 page). It has three buttons: '印刷' (Print), '次頁' (Next Page), and '頁7/7' (Page 7/7). Below these buttons is a label '印刷する頁' (Page to print) and a '戻る' (Back) button. The background screen shows the same data as the previous screenshots, but the '印刷' button at the bottom right is now disabled.

5-2. メモリーカード

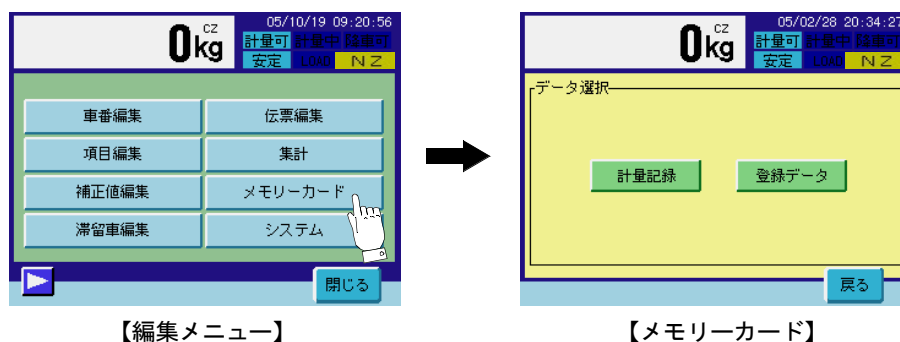
全計量記録と全登録データ（車番、項目、補正值等）をコンパクトフラッシュカードにCSV形式で書き込みます。

また、コンパクトフラッシュカードから登録データを読み出して、NU-01Aに設定します。

操作

メニュー → メモリーカード

画面遷移



ポイント

CSVファイルフォーマットは、「NU-01A周辺機器取扱説明書」を参照してください。



注意

「アクセス中」が表示しているときに、コンパクトフラッシュカードをNU-01Aから抜いたりNU-01Aの電源を切ったりしないでください。データが失われたり、NU-01Aやコンパクトフラッシュカードが壊れる可能性があります。

■ 計量記録

計量記録をコンパクトフラッシュカードに書き込みます。

ファイル名は、w_data**.csv（**は01から99までの番号）です。

最大99個のファイル（w_data01.csv～w_data99.csv）を番号の昇順に作成します。

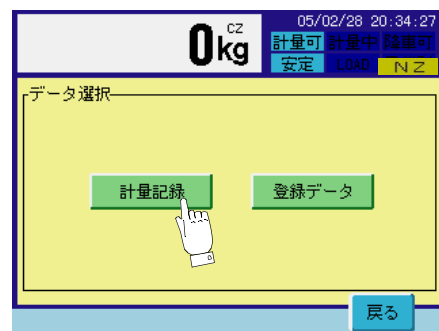
例えば、w_data01.csvがコンパクトフラッシュカードに存在している状態で書き込みを行なうとw_data02.csvが作成され、w_data02.csvとw_data09.csvが存在している状態で書き込みを行なうと、w_data01.csvファイルが作成されます。

※99個のファイルが、すでにカード内に存在している場合は、カードエラーとなり、書き込みできません。

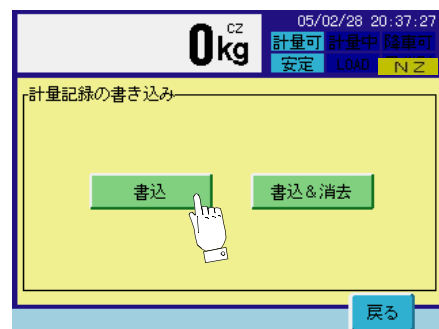
● 書込

コンパクトフラッシュカードにw_data**.csv を作成し、NU-01Aに記録してある計量記録は消去しません。

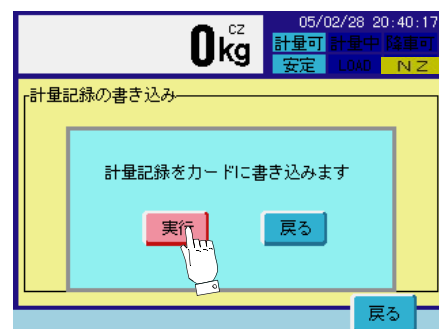
- 1 **計量記録** を押します。



- 2 **書込** を押します。



- 3 **実行** を押します。
データ書き込み中は、「アクセス中」と表示が出ます。
書き込みが終了すると、データ選択画面に移ります。



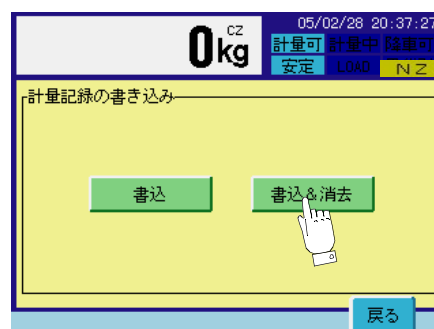
● 書込 & 消去

コンパクトフラッシュカードにw_data*.csv を作成し、NU-01Aに記録してある計量記録を全て消去します。

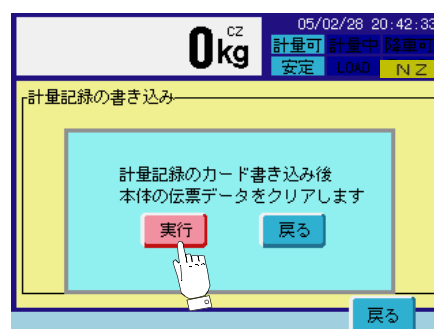
- 1 計量記録 を押します。



- 2 書込 & 消去 を押します。



- 3 実行 を押します。
データ書き込み中は、「アクセス中」と表示が出ます。
書き込みが終了すると、データ選択画面に移ります。



5-3. w_data**.csv

計量記録のファイルです。

NU-01Aから読出しのみ可能で、書込むことはできません。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	計量記録		記録日	00/01/01	00 : 26			Ver.	1.00	
2	年月	時刻	伝票	車番	業者	品種	地区	名前	総重時刻	総重量
3										kg
4	00/01/01	00 : 02	1	12345678	0	0	0	0	00 : 02	1253
5	00/01/01	00 : 03	2	77335511	2	2	2	2	00 : 03	2499
6	00/01/01	00 : 03	3	24637817	1	1	1	1	00 : 03	2499

	11	12	13	14	15	16	17	18
1								
2	空車時刻	空車	正味重量	重量引	個数	重量引補正重量	水分率	水分引補正重量
3		kg	kg	kg	個	kg	%	kg
4	00:02	2000	- 747	0	1	- 747	1.00	- 754
5	00:03	1253	1246	0	1	1246	0.00	1246
6	00:03	1253	1246	0	1	1246	2.50	1215

	19	20	21	22	23	24
1						
2	比重	体積	単価	金額	消費税	合計
3	kg/m ³	m ³	円	円	%	円
4	0	0	0	0	0	0
5	2000	1	1	1246	5	1309
6	0	0	0	0	5	0

行番号と列番号は説明のために付加したものです。

CSVファイルには記録されません。

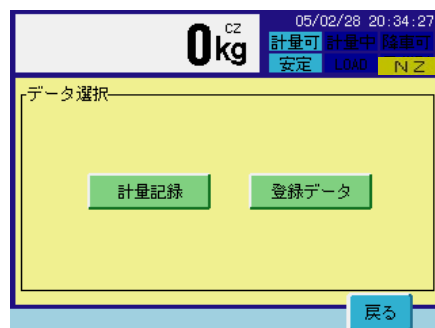
■ 登録データ

車番編集、項目編集、補正值編集で登録したデータをコンパクトフラッシュカードに書き込みます。また、コンパクトフラッシュカードから登録データを読み出してNU-01Aに登録します。

ファイル名は、ca_data.csvです。

● 書込

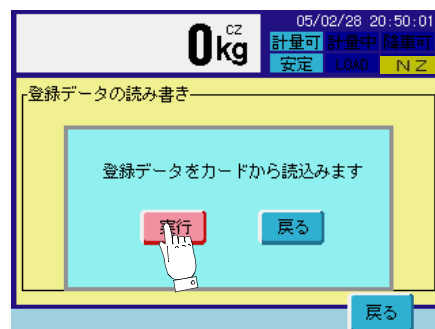
- 1 **登録データ** を押します。



- 2 **書込** を押します。

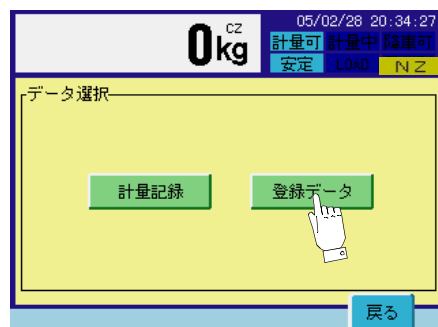


- 3 **実行** を押します。
データ書き込み中は、「アクセス中」と表示が出ます。
書き込みが終了すると、データ選択画面に移ります。

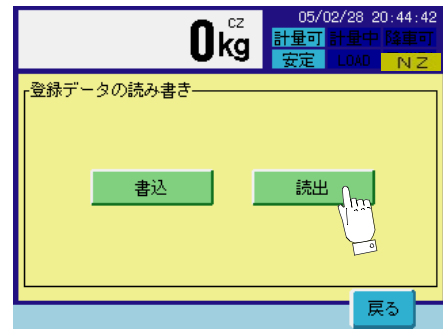


● 読出

- 1 **登録データ** を押します。

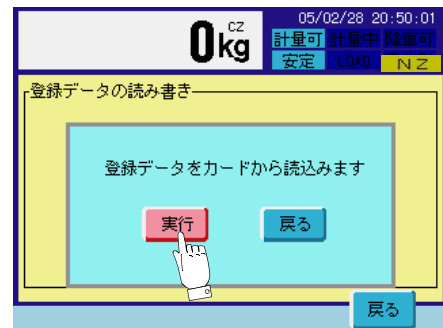


2 読出 を押します。



3 実行 を押します。

データ書き込み中は、「アクセス中」と表示が出ます。
書き込みが終了すると、データ選択画面に移ります。



ポイント

プリンタに印字できる漢字は、JIS第一水準文字とJIS第二水準文字です。
パソコン等でデータを作成する場合は、JIS第一水準文字とJIS第二水準文字以外の漢字を入力しないでください。印字することができません。
印字可能な漢字は、NU-01A周辺機器取扱説明書のシフトJIS漢字コード表に記載しています。
また、正しく印字、表示されない場合がありますので、半角文字は使用しないでください。

5-4. ca_data.csv

登録データ（車番、項目、補正值）のファイルです。

データを追加する場合は、設定番号も追加してください。

設定番号は、データ毎に決まっています。（車番はT0）

車番名称、項目名称を変更する場合は、sv_data.csvファイルで設定してください。

このファイルでは、変更することができません。

	1	2	3	4	5	6	7	8	
1	登録データ		記録日	00/01/01	01 : 26			Ver.	1.00
2	車番編集	設定番号	車番	業者	品種	地区	名前	空車重量	最大積載量
3		T0	12345678	0	0	0	0	2.000	20.123
4		T0	24637817	1	1	1	1	2.000	20.000
5		T0	77335511	2	2	2	2	2.000	20.000
6		T0	54329876	3	3	3	3	2.000	20.000
7		T0	24681357	4	4	4	4	2.000	20.000
8		T0	87654321	5	5	5	5	2.000	20.000
9	項目編集	設定番号	コード	名称					
10	業者	K1	0	(株)日本製衡所					
11	業者	K1	1	ニッコー商事					
12	業者	K1	2	ニッコー物流					
13	業者	K1	3	ニッコー機械					
14	業者	K1	4	ニッコー電機					
15	業者	K1	5	ニッコー商会					
16									
17	品種	K2	0	ペットボトル					
18	品種	K2	1	鉄					
19	品種	K2	2	砂					
20	品種	K2	3	セメント					
21	品種	K2	4	空き缶					
22	品種	K2	5	ビン					
23									
24	地区	K3	0	越谷市					
25	地区	K3	1	草加市					
26	地区	K3	2	春日部市					
27	地区	K3	3	さいたま市					
28	地区	K3	4	三郷市					
29	地区	K3	5	川口市					
30									
31	名前	K4	0	ニッコー太郎					
32	名前	K4	1	田中一郎					
33	名前	K4	2	山田二郎					
34	名前	K4	3	斎藤花子					
35	名前	K4	4	鈴木三郎					
36	名前	K4	5	佐藤四郎					
37	補正值編集	設定番号	車番	業者	品種	地区	名前	水分率	

38		H1	12345678	0	0	0	0	1.00	
39		H1	24637817	1	1	1	1	2.50	
40	補正值編集	設定番号	車番	業者	品種	地区	名前	比重	
41		H2		0	0	2	2	200.0	
42		H2		0	0	3	4	3.4	
43	補正值編集	設定番号	車番	業者	品種	地区	名前	単価	
44		H3		0	5	0	0	5	
45		H3		0	2	0	0	1	

行番号と列番号は説明のために付加したものです。
CSVファイルには記録されません。

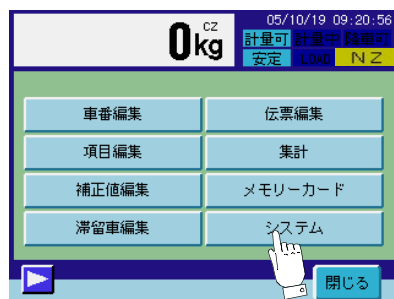
5-5. システム

システムに関する設定を行ないます。

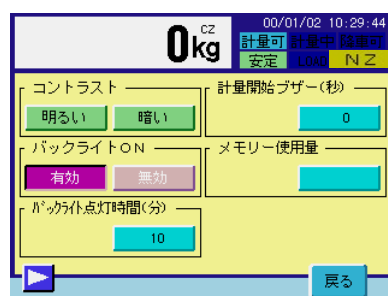
操作

メニュー → システム

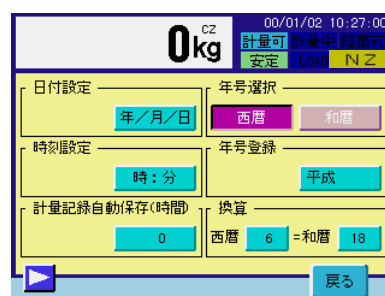
画面遷移



【編集メニュー】



【システム 1 枚目】



【システム 2 枚目】

■コントラスト

画面のコントラスト調整を行ないます。
明るい／暗いを押して調整します。

■バックライトON

バックライトがOFFの状態ではかりに載ったときにバックライトが自動で点灯する機能です。
有効／無効を選択します。

■ バックライト点灯時間

バックライトの点灯時間を設定します。

0に設定すると、バックライトは常時点灯になります。(設定時間：0～99分)

■ 計量開始ブザー（秒）

トラックが秤にのった時に、ブザーを鳴らす時間を設定します。(設定時間：0～10秒)

ブザーが鳴っている時に、タッチパネル・キーシート・テンキーのいずれかに触れると、ブザーは止まります。

■ メモリー使用量

各設定のメモリー使用状況を確認できます。使用件数/最大件数で表示します。

(車番・項目1～4・水分率・比重・単価・滞留車・伝票)

未使用に設定している項目は、表示されません。

(車番・滞留車・伝票は、常に表示されます。)

■ 日付設定

年月日を入力します。(年/月/日)

■ 時刻設定

時刻を入力します。(時:分)

■ 計量記録自動保存（時間）

一定時間毎に計量記録を自動的に、メモリーカードへ保存する時間間隔を設定します。

0に設定すると、メモリーカードへの自動保存は行ないません。(設定時間：0～24時間)

※この機能ではCFカードへの保存後、NU-01A本体から計量記録を消去します。

■ 年号選択

画面表示や印字での年号を選択する機能です。

和暦/西暦から選択します。

■ 年号登録

年号を登録します。

登録できる文字数は漢字2文字です。

■ 換算

西暦と和暦の関係を入力します。

西暦**年＝和暦**年

6 計量方法

計量の方法について説明します。

※オプションのテンキーユニット / バーコードリーダーは、
”テンキーユニットでの操作” ”バーコードリーダーでの操作”
として記載しています。

6-1. 登録車の1回計量

1回計量の選択

計量可 が点灯しているときに **1 回** を押してください。（既に選択されている場合は、押す必要はありません。）



テンキーでの操作

- : 1 回計量と 2 回計量の切替え
- : メイン画面と補正值表示画面の切替
- : デジタルゼロ
- : 強制計量開始



ポイント

- 計量中** 点灯時は、計量回数を変更することができません。
- 計量中** 点灯時に計量回数を変更する場合は、**中止** を押して計量を中止してください。
- 計量の途中で強制計量開始を使用した場合には、計量データは失われますので、ご注意ください。

車番選択（車番入力）

トラック重量値がゼロ付近設定値を越えると **計量中** が点灯します。

車番の選択もしくは、入力をしてください。（前回の計量時に使用した画面が先に表示されます。）



テンキーでの操作

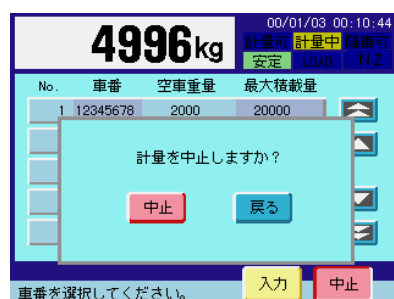
- 切替** : 車番入力画面へ
- 0** ~ **9** : 車番入力画面へ
- 1回 / 2回** : 中止
(1 秒間長押し)
- 計量** : 強制計量開始



- 切替** : 車番選択画面へ
- 0** ~ **9** : 数値入力
- C** : 1 文字クリア
- C** : 全文字クリア
(1 秒間長押し)
- Enter** : 入力確定
- 1回 / 2回** : 中止
(1 秒間長押し)
- 計量** : 強制計量開始

計量を中止する場合は、**中止** を押してください。計量中止確認画面が表示されます。

中止 を押すと計量を中止し、**計量可** が点灯します。



テンキーでの操作

- 1** : 中止
- 2** : 戻る

バーコードリーダーでの操作

コードをスキャンしてください。



計量と伝票発行

トラックデータと仮の計量結果が表示されます。

印刷 を押してください。

印刷 を押し、**安定** が点灯すると、重量表示部の重量値が総重量の表示になります。

同時に、計量結果表示部に表示しているデータを印字します。

印刷を押す前に伝票をセットしてください。



入力 ↓ ↑ 一覧



テンキーでの操作

- 印刷** : 伝票印字
- ゼロ** : デジタルゼロ
- 切替** : メイン画面と補正值表示画面の切替
- 計量** : 強制計量開始
- 0** : 伝票番号入力画面へ
- 1** : 項目 1 入力画面へ
- 2** : 項目 2 入力画面へ
- 3** : 項目 3 入力画面へ
- 4** : 項目 4 入力画面へ
- 5** : 重量引重量、個数入力画面へ
- 6** : 水分率入力画面へ
- 7** : 比重入力画面へ
- 8** : 単価入力画面へ
- 9** : 風袋入力画面へ

0 ~ 4 メイン画面のみ

5 ~ 8 補正值表示画面のみ

9 メイン・補正值表示双方有効

降車

降車可 が点灯したら、降車してください。

The screenshot shows a digital weighing scale interface. At the top, it displays '10030kg' in large digits. To the right, there's a timestamp '06/07/26 15:47:46' and a '降車可' (Ready to get off) indicator. Below the main display, there's a table with columns for '伝票番号' (Invoice No.), '車番' (Vehicle No.), and '計量回数' (Weighing Count). The table lists: 伝票番号 5, 車番 1234, 計量回数 2/2; 業者 1 株式会社製衡所; 銘柄 1 鹿プラスチック; 地区 1 さいたま市; 担当 1 ニッコー太郎. Below the table, there's a summary section with '総重量 10030kg', '空車重量 7680kg', and '正味重量 2350kg'. At the bottom, there are buttons for '1回', '2回', '切替', '中止', and 'メニュー'. A status bar at the very bottom says '降車待ち状態です。' and '滞留数 2'.

伝票番号	車番	計量回数
5	1234	2/2
業者	1	株式会社製衡所
銘柄	1	鹿プラスチック
地区	1	さいたま市
担当	1	ニッコー太郎

総重量 10030kg
空車重量 7680kg
正味重量 2350kg

1回 2回 切替 中止 メニュー

降車待ち状態です。 滞留数 2

計量終了

重量表示部の重量が、ゼロ付近設定値以下になると **計量可** が点灯します。

6-2. 登録車の2回計量

2回計量の選択

計量可 が点灯しているときに **2 回** を押してください。（既に選択されていたら、押す必要はありません。）



テンキーでの操作

- 1回 / 2回** : 1 回計量と 2 回計量の選択
- 切替** : メイン画面と補正值表示画面切替
- ゼロ** : デジタルゼロ
- 計量** : 強制計量開始

ポイント

計量中 点灯時は、計量回数を変更することができません。

計量中 点灯時に計量回数を変更する場合は、**中止** を押して計量を中止してください。
計量の途中で強制計量開始を使用した場合には、計量データは失われますので、ご注意ください。

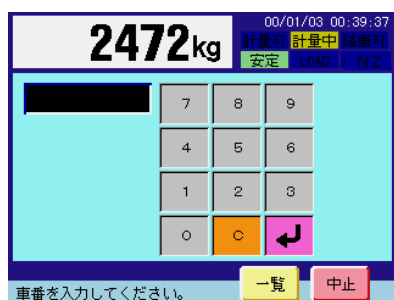
車番選択（車番入力）

トラック重量値がゼロ付近設定値を越えると **計量中** が点灯します。

車番を選択もしくは、入力をしてください。（前回の計量時に使用した画面が先に表示されます。）



入力 ↓ ↑ 一覧



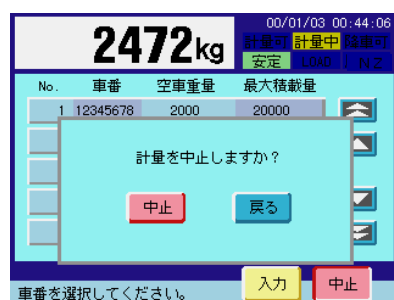
テンキーでの操作

- 切替** : 車番選択画面へ
- 0** ~ **9** : 車番入力画面へ
- 1回/2回** : 中止
(1 秒間長押し)
- 計量** : 強制計量開始

- 切替** : 車番選択画面へ
- 0** ~ **9** : 数値入力
- C** : 1 文字クリア
- C** : 全文字クリア
(1 秒間長押し)
- Enter** : 入力確定
- 1回/2回** : 中止
(1 秒間長押し)
- 計量** : 強制計量開始

計量を中止する場合は、**中止** を押してください。計量中止確認画面が表示されます。

中止 を押すと計量を中止し、**計量可** が点灯します。



テンキーでの操作

- 1** : 中止
- 2** : 戻る

バーコードリーダーでの操作

コードをスキャンしてください。



ポイント

これ以後の操作は、自動登録認識の設定により、異なります。自動登録認識で、1回計量に設定している場合は、メイン画面で2回計量を選択しても、登録車の1回計量と認識されます。

登録車の1回計量については、67 ページの「未登録車の1回計量」参照してください。

1回目の計量と伝票発行（自動登録認識：2回計量）

登録

を押してください。

（スリッププリンタを使用している場合は、先印字に設定している項目を印字します。

登録

を

押す前に伝票をセットしてください。）

テンキーでの操作

06/07/26 15:50:37
計量中 計量回数 1/2
伝票番号 6 車番 1452
業者 1 株式会社製衡所
銘柄 4 古紙
地区 1 さいたま市
担当 1 ニッコー太郎
総重量 0 kg
空車重量 0 kg
正味重量 0 kg
1回 2回 切替 中止 戻る
登録を押してください。 準備完了 2

ゼロ 計量 登録 印刷

登録

: 重量値を登録します

切替

: メイン画面と補正值表示画面の切替

ゼロ

: デジタルゼロ

計量

: 強制計量開始

0

: 伝票番号入力画面へ

1

: 項目 1 選択画面へ

2

: 項目 2 選択画面へ

3

: 項目 3 選択画面へ

4

: 項目 4 選択画面へ

9

: 風袋入力画面へ



ポイント

この時点では、計測した値は、総重量、空車重量にかかわらず、一時的に空車重量値として登録されます。

降車

降車可 が点灯したら、降車してください。

06/07/26 15:47:46
10030kg
 伝票番号 5 車番 1234 計量回数 2/2
 業者 1 株式会社製衛所
 銘柄 1 鹿プラスチック
 地区 1 さいたま市
 担当 1 ニッコー太郎
 総重量 **10030kg**
 空車重量 **7680kg**
 正味重量 **2350kg**
 1回 2回 切替 中止 メニュー
 降車待ち状態です。 滞留数 2

計量待ち

重量表示部の重量が、ゼロ付近設定値以下になると **計量可** が点灯します。

00/01/03 01:00:51
0kg
 伝票番号 車番 計量回数
 業者
 品種
 地区
 名前
 総重量 kg
 空車重量 kg
 正味重量 kg
 1回 2回 切替 中止 メニュー
 計量待ち状態です。 滞留数 1

テンキーでの操作

- 切替** :メイン画面と補正值表示画面の切替
- ゼロ** :デジタルゼロ
- 計量** :強制計量開始

車番選択（車番入力）

トラック重量値がゼロ付近設定値を越えると **計量中** が点灯します。

滞留車の車番を選択、もしくは入力してください。（前回の計量時に使用した画面が先に表示されます。）

00/01/03 01:08:25
4992kg
 計量可 計量中 降車可
 安定 1000 N.Z.

No.	車番	空車重量	最大積載量
1	12345678	2000	20000
2	24637817	2000	20000
3	77335511	2000	20000
4	54329876	2000	20000
5	24681357	2000	20000

 車番を選択してください。 入力 中止

テンキーでの操作

- 切替** :車番入力画面へ
- 0** ~ **9** :車番入力画面へ
- 1回/2回** :中止
(1秒間長押し)
- 計量** :強制計量開始

入力

↓

↑

一覧



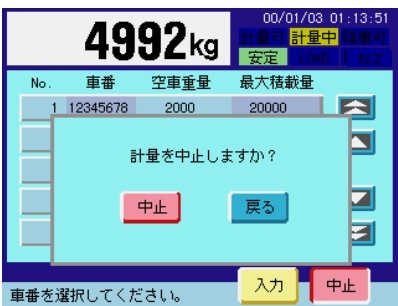
車番を入力してください。

テンキーでの操作

- 切替 : 車番選択画面へ
- 0 ~ 9 : 数値入力
- C : 1 文字クリア
- C : 全文字クリア
(1 秒間長押し)
- Enter : 入力確定
- 1回 / 2回 : 中止
(1 秒間長押し)

計量を中止する場合は **中止** を押してください。計量中止確認画面が表示されます。

中止 を押すと計量を中止し **計量可** が点灯します。



車番を選択してください。

テンキーでの操作

- 1 : 中止
- 2 : 戻る

バーコードリーダーでの操作

コードをスキャンしてください。



2回目の計量と伝票発行

滞留車の車番を選択または入力すると、トラックデータと仮の計量結果が表示されます。

を押してください。

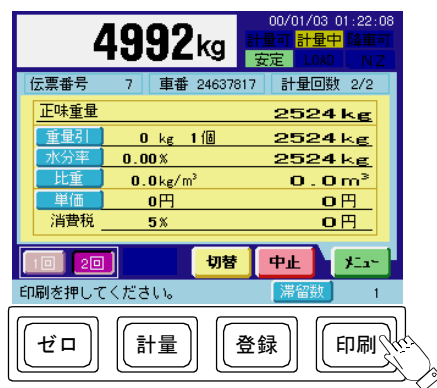
を押し **安定** が点灯すると、正味重量が表示されます。

同時に、計量結果表示部に表示しているデータを印字します。

印刷を押す前に伝票をセットしてください。



入力 ↓ ↑ 一覧



テンキーでの操作

-  : 伝票印字
-  : デジタルゼロ
-  : メイン画面と補正值表示画面の切替
-  : 強制計量開始
-  : 伝票番号入力画面へ
-  : 項目1入力画面へ
-  : 項目2入力画面へ
-  : 項目3入力画面へ
-  : 項目4入力画面へ
-  : 重量引重量、個数入力画面へ
-  : 水分率入力画面へ
-  : 比重入力画面へ
-  : 単価入力画面へ
-  : 風袋入力画面へ

0～4 メイン画面のみ

5～8 補正值表示画面のみ

9 メイン・補正值表示双方有効



ポイント

1回目と2回目の計量の差が正味重量となります。

重量値が大きい方を総重量、小さい方を空車重量と自動で認識し、正味重量を算出します。

降車

降車可 が点灯したら、降車してください。



計量終了

重量表示部の重量が、ゼロ付近設定値以下になると **計量可** が点灯します。

6-3. 未登録車の1回計量

1回計量の選択

計量可 が点灯しているときに **1回** を押してください。(既に選択されていたら、押す必要はありません。)



テンキーでの操作

-  : 1回計量と2回計量の選択
-  : メイン画面と補正值表示画面の切替
-  : デジタルゼロ
-  : 強制計量開始



ポイント

計量中 点灯時は、計量回数を変更することができません。

計量中 点灯時に計量回数を変更する場合は、**中止** を押して計量を中止してください。

計量の途中で強制計量開始を使用した場合には、計量データは失われますので、ご注意ください。

車番入力

トラック重量値がゼロ付近設定値を越えると **計量中** が点灯します。
入力画面から車番を入力してください。

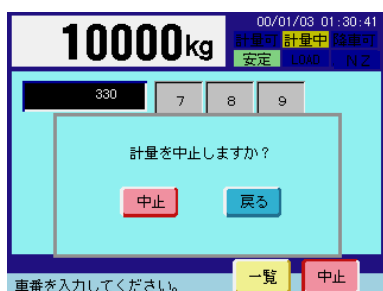


テンキーでの操作

- 切替** : 車番選択画面へ
- 0** ~ **9** : 数値入力
- C** : 1 文字クリア
- C** : 全文字クリア
(1 秒間長押し)
- Enter** : 入力確定
- 1 回 / 2 回** : 中止
(1 秒間長押し)
- 計量** : 強制計量開始

計量を中止する場合は、**中止** を押してください。計量中止確認画面が表示されます。

中止 を押すと計量を中止し、**計量可** が点灯します。



テンキーでの操作

- 1** : 中止
- 2** : 戻る

バーコードリーダーでの操作

コードをスキャンしてください。



開始重量入力

車番を入力すると、開始重量入力画面が表示されます。

開始重量を入力してください。開始重量は、最小目盛単位で四捨五入します。



テンキーでの操作

~ : 数値入力

: クリア

: 入力確定

: 戻る

(1 秒間長押し)

: 強制計量開始

項目1入力（選択）

項目1選択画面または項目1入力画面が表示されます。

項目1を選択（入力）してください。



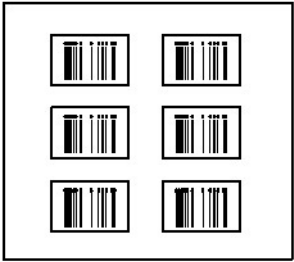
テンキーでの操作

- 切替** : 項目 1 入力画面へ
- 0** ~ **9** : 項目 1 入力画面へ
- 切替** : 戻る
(1 秒間長押し)
- 計量** : 強制計量開始

- 切替** : 項目 1 選択画面へ
- 0** ~ **9** : 数値入力
- C** : クリア
- Enter** : 入力確定
- 切替** : 戻る
(1 秒間長押し)
- 計量** : 強制計量開始

ハンディスキャナでの操作

コードをスキャンしてください。



項目2入力（選択）

項目2選択画面または項目2入力画面が表示されます。

項目2を選択（入力）してください。



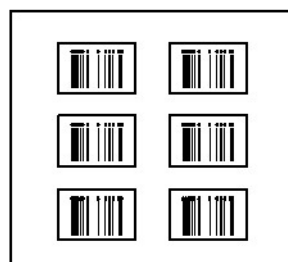
テンキーでの操作

- [切替] : 項目 2 入力画面へ
- [0] ~ [9] : 項目 2 入力画面へ
- [切替] : 戻る
(1 秒間長押し)
- [計量] : 強制計量開始

- [切替] : 項目 2 選択画面へ
- [0] ~ [9] : 数値入力
- [C] : クリア
- [Enter] : 入力確定
- [切替] : 戻る
(1 秒間長押し)
- [計量] : 強制計量開始

ハンディスキャナでの操作

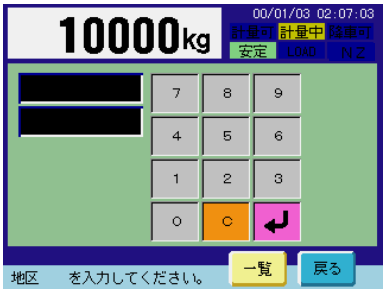
コードをスキャンしてください。



項目3入力（選択）

項目3選択画面または項目3入力画面が表示されます。

項目3を選択（入力）してください。



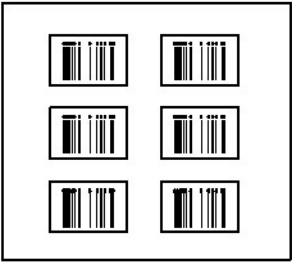
テンキーでの操作

- 切替 : 項目 3 入力画面へ
- 0 ~ 9 : 項目 3 入力画面へ
- 切替 : 戻る
(1 秒間長押し)
- 計量 : 強制計量開始

- 切替 : 項目 3 選択画面へ
- 0 ~ 9 : 数値入力
- C : クリア
- Enter : 入力確定
- 切替 : 戻る
(1 秒間長押し)
- 計量 : 強制計量開始

ハンディスキャナでの操作

コードをスキャンしてください。



項目4入力（選択）

項目4選択画面または項目4入力画面が表示されます。

項目4を選択（入力）してください。



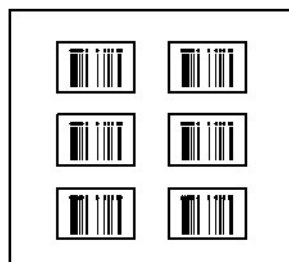
テンキーでの操作

- 切替** : 項目 4 入力画面へ
- 0** ~ **9** : 項目 4 入力画面へ
- 切替** : 戻る
(1 秒間長押し)
- 計量** : 強制計量開始

- 切替** : 項目 4 選択画面へ
- 0** ~ **9** : 数値入力
- C** : クリア
- Enter** : 入力確定
- 切替** : 戻る
(1 秒間長押し)
- 計量** : 強制計量開始

ハンディスキャナでの操作

コードをスキャンしてください。



計量と伝票発行

トラックデータと仮の計量結果が表示されます。

を押してください。

を押して **安定** が点灯すると、重量表示部の重量値を総重量に表示します。

同時に、計量結果表示部に表示しているデータを印字します。

印刷を押す前に伝票をセットしてください。



入力 ↓ ↑ 一覧



テンキーでの操作

-  : 伝票印字
-  : デジタルゼロ
-  : メイン画面と補正值表示画面の切替
-  : 強制計量開始
-  : 伝票番号入力画面へ
-  : 項目1入力画面へ
-  : 項目2入力画面へ
-  : 項目3入力画面へ
-  : 項目4入力画面へ
-  : 重量引重量、個数入力画面へ
-  : 水分率入力画面へ
-  : 比重入力画面へ
-  : 単価入力画面へ
-  : 風袋入力画面へ

0～4 メイン画面のみ
5～8 補正值表示画面のみ
9 メイン・補正值表示双方有効

降車

降車可 が点灯したら、降車してください。

10020kg		06/07/26 17:03:51	
		計量可	計量中
		安定	LOAD IN 2
伝票番号	7	車番	2541
乗客	1	欄日本製衛所	計量回数 1/1
銘柄	1	鹿プラスチック	
地区	1	さいたま市	
担当	1	ニッコー太郎	
総重量		10020 kg	
空車重量		7600 kg	
正味重量		2420 kg	
1回 2回 切替 中止 メニュー			
降車待ち状態です。 滞留数 3			

計量終了

重量表示部の重量が、ゼロ付近設定値以下になると **計量可** が点灯します。

6-4. 未登録車の2回計量

2回計量の選択

計量可 が点灯しているときに **2 回** を押してください。（既に選択されていたら、押す必要はありません。）



テンキーでの操作

- : 1 回計量と 2 回計量の選択
- : メイン画面と補正值表示画面の切替
- : デジタルゼロ
- : 強制計量開始



ポイント

計量中 点灯時は、計量回数を変更することができません。

計量中 点灯時に計量回数を変更する場合は、**中止** を押して計量を中止してください。
計量の途中で強制計量開始を使用した場合には、計量データは失われますので、ご注意ください。

車番入力

トラック重量値がゼロ付近設定値を越えると **計量中** が点灯します。

入力画面から車番を入力してください。

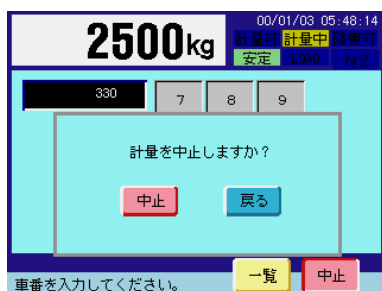


テンキーでの操作

- 切替** : 車番選択画面へ
- 0** ~ **9** : 数値入力
- C** : 1 文字クリア
- C** : 全文字クリア
(1 秒間長押し)
- Enter** : 入力確定
- 1 回 / 2 回** : 中止
(1 秒間長押し)
- 計量** : 強制計量開始

計量を中止する場合は、**中止** を押してください。計量中止確認画面が表示されます。

中止 を押すと計量を中止し、**計量可** が点灯します。



テンキーでの操作

- 1** : 中止
- 2** : 戻る

バーコードリーダーでの操作

コードをスキャンしてください。



項目1入力（選択）

項目1選択画面または項目1入力画面が表示されます。

項目1を選択（入力）してください。



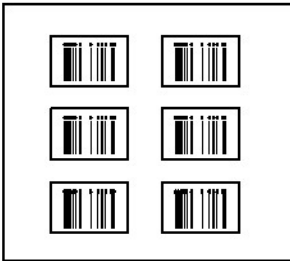
テンキーでの操作

- 切替 : 項目 1 入力画面へ
- 0 ~ 9 : 項目 1 入力画面へ
- 切替 : 戻る
(1 秒間長押し)
- 計量 : 強制計量開始

- 切替 : 項目 1 選択画面へ
- 0 ~ 9 : 数値入力
- C : クリア
- Enter : 入力確定
- 切替 : 戻る
(1 秒間長押し)
- 計量 : 強制計量開始

ハンディスキャナでの操作

コードをスキャンしてください。



項目2入力（選択）

項目2選択画面または項目2入力画面が表示されます。

項目2を選択（入力）してください。



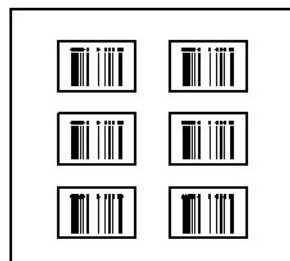
テンキーでの操作

- : 項目 2 入力画面へ
- ~ : 項目 2 入力画面へ
- : 戻る
(1 秒間長押し)
- : 強制計量開始

- : 項目 2 選択画面へ
- ~ : 数値入力
- : クリア
- : 入力確定
- : 戻る
(1 秒間長押し)
- : 強制計量開始

ハンディスキャナでの操作

コードをスキャンしてください。



項目3入力（選択）

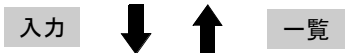
項目3選択画面または項目3入力画面が表示されます。

項目3を選択（入力）してください。



テンキーでの操作

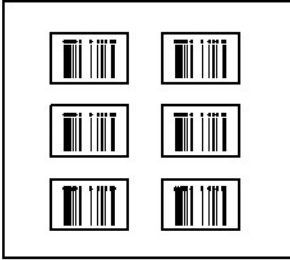
- 切替 : 項目 3 入力画面へ
- 0 ~ 9 : 項目 3 入力画面へ
- 切替 : 戻る
(1 秒間長押し)
- 計量 : 強制計量開始



- 切替 : 項目 3 選択画面へ
- 0 ~ 9 : 数値入力
- C : クリア
- Enter : 入力確定
- 切替 : 戻る
(1 秒間長押し)
- 計量 : 強制計量開始

ハンディスキャナでの操作

コードをスキャンしてください。



項目4入力（選択）

項目4選択画面または項目4入力画面が表示されます。

項目4を選択（入力）してください。



テンキーでの操作

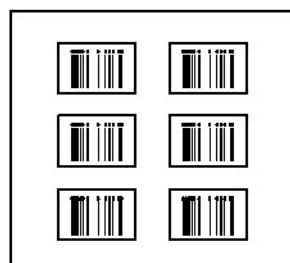
- : 項目 4 入力画面へ
- ~ : 項目 4 入力画面へ
- : 戻る
(1 秒間長押し)
- : 強制計量開始



- : 項目 4 選択画面へ
- ~ : 数値入力
- : クリア
- : 入力確定
- : 戻る
(1 秒間長押し)
- : 強制計量開始

ハンディスキャナでの操作

コードをスキャンしてください。



1回目の計量と伝票発行

登録 を押してください。

(スリッパプリンタを使用している場合は、先印字に設定している項目を印字します。)

登録 を押す前に伝票をセットしてください。

06/07/26 15:50:37
計量可 計量中 降車可
安定 LOAD 10030 1/2

伝票番号	6	車番	1452	計量回数	1/2
業者	脚日本製衛所				
銘柄	古紙				
地区	さいたま市				
担当	ニッコー太郎				
総重量	0 kg				
空車重量	0 kg				
正味重量	0 kg				

1回 2回 切替 中止 メニュー

登録を押してください。 滞留数 2

ゼロ 計量 登録 印刷

テンキーでの操作

- 登録** : 重量値を登録します
- ゼロ** : デジタルゼロ
- 切替** : メイン画面と補正值表示画面の切替
- 計量** : 強制計量開始
- 0** : 伝票番号入力画面へ
- 1** : 項目 1 入力画面へ
- 2** : 項目 2 入力画面へ
- 3** : 項目 3 入力画面へ
- 4** : 項目 4 入力画面へ
- 9** : 風袋入力画面へ



ポイント

この時点では、計測した値は、総重量、空車重量にかかわらず、一時的に空車重量値として登録されます。

降車

降車可 が点灯したら、降車してください。

06/07/26 16:54:58
計量可 計量中 降車可
安定 LOAD 10020 1/2

伝票番号	6	車番	1258	計量回数	1/2
業者	脚日本製衛所				
銘柄	ダンボール				
地区	さいたま市				
担当	ニッコー太郎				
総重量	0 kg				
空車重量	10020 kg				
正味重量	0 kg				

1回 2回 切替 中止 メニュー

降車待ち状態です。 滞留数 3

計量待ち

重量表示部の重量が、ゼロ付近設定値以下になると **計量可** が点灯します。



テンキーでの操作

- : 1 回計量と 2 回計量の選択
- : メイン画面と補正値表示画面の切替
- : デジタルゼロ
- : 強制計量開始

車番入力

トラック重量値がゼロ付近設定値を越えると **計量中** が点灯します。

入力画面から車番を入力してください。



テンキーでの操作

- : 車番選択画面へ
- : 数値入力
- : 1 文字クリア
- : 全文字クリア
(1 秒間長押し)
- : 入力確定
- : 中止
(1 秒間長押し)
- : 強制計量開始

計量を中止する場合は **中止** を押してください。計量中止確認画面が表示されます。

中止 を押すと計量を中止し **計量可** が点灯します。



テンキーでの操作

1 : 中止

2 : 戻る

バーコードリーダーでの操作

コードをスキャンしてください。



2回目の計量と伝票発行

滞留車の車番を選択または入力すると、トラックデータと仮の計量結果が表示されます。

印刷 を押してください。

印刷 を押し **安定** が点灯すると、正味重量が表示されます。

同時に、計量結果表示部に表示しているデータを印字します。

印刷を押す前に伝票をセットしてください。

11460kg 06/07/25 12:08:23
計量時 計量中 除重可
安定 LOAD N2

伝票番号 3 車番 1122 計量回数 2/2
業者 1 欄日本製衡所
銘柄 1 廃プラスチック
地区 1 さいたま市
担当 1 ニッコー太郎

総重量 15770kg
空車重量 11450kg
正味重量 4320kg

1回 2回 切替 中止 メニュー
印刷を押してください。 滞留数 2

ゼロ 計量 登録 印刷

入力 ↓ ↑ 一覧

9805kg 00/01/03 06:56:26
計量時 計量中 除重可
安定 LOAD N2

伝票番号 8 車番 330 計量回数 2/2

正味重量 7302kg
重量引 0 kg 1個 7302kg
水分率 0.00% 7302kg
比重 0.0 kg/m³ 0.0 m³
単価 0円 0円
消費税 5% 0円

1回 2回 切替 中止 メニュー
印刷を押してください。 滞留数 2

ゼロ 計量 登録 印刷

テンキーでの操作

- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| <input type="button" value="印刷"/> | : 伝票印字 |
| <input type="button" value="ゼロ"/> | : デジタルゼロ |
| <input type="button" value="切替"/> | : メイン画面と補正值表示画面の切替 |
| <input type="button" value="計量"/> | : 強制計量開始 |
| <input type="button" value="0"/> | : 伝票番号入力画面へ |
| <input type="button" value="1"/> | : 項目1入力画面へ |
| <input type="button" value="2"/> | : 項目2入力画面へ |
| <input type="button" value="3"/> | : 項目3入力画面へ |
| <input type="button" value="4"/> | : 項目4入力画面へ |
| <input type="button" value="5"/> | : 重量引重量、個数入力画面へ |
| <input type="button" value="6"/> | : 水分率入力画面へ |
| <input type="button" value="7"/> | : 比重入力画面へ |
| <input type="button" value="8"/> | : 単価入力画面へ |
| <input type="button" value="9"/> | : 風袋入力画面へ |

0～4 メイン画面のみ

5～8 補正值表示画面のみ

9 メイン・補正值表示双方有効



ポイント

1回目と2回目の計量の差が正味重量となります。

重量値が大きい方を総重量、小さい方を空車重量と自動で認識し、正味重量を算出します。

降車

降車可の表示がでたら、トラックを秤からおろします。

10030kg		06/07/26 15:47:46
		計量可 計量中 降車可
		安定 0.00% 0.0%
伝票番号	5	車番 1234 計量回数 2/2
業種	1	株式会社製衡所
銘柄	1	廃プラスチック
地区	1	さいたま市
担当	1	ニッコー太郎
総重量	10030 kg	
空車重量	7680 kg	
正味重量	2350 kg	
1回 2回 切替 中止 戻る		
降車待ち状態です。 準備数 2		

計量終了

重量表示部の重量が、ゼロ付近設定値以下になると **計量可** が点灯します。

7 デジタルゼロ (DZ) / バックアップ電池交換

7-1. デジタルゼロ (D/Z)

重量表示部の重量値をただちにゼロにします。但し、重量値が安定していない場合はゼロになりません。また、印刷や登録処理中、異常メッセージ表示中などは無効です。重量値がDZ規制値を超えている状態で、この操作を行なった場合は、DZ異常時の方式の設定に応じて処理を行ないません。

・DZ異常時の方式＝” 強制終了” の場合

DZ規制値分だけ重量値を減少させ、ZALM(ゼロアラーム)を点灯させます。

・DZ異常時の方式＝” 未処理” の場合

処理を行ないません。

操作



を押します。

テンキーの“ゼロ”キーや外部入力信号でも同様の動作を行ないます。

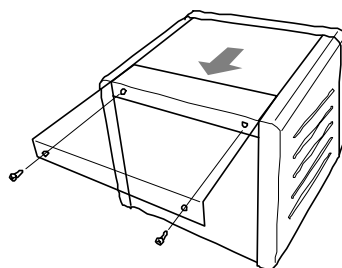
7-2. バックアップ電池交換

電源を切った状態で電池を外すと、SRAMに記憶している設定値、計量記録、登録データが失われますので、交換する前にコンパクトフラッシュカードに書き込みを行なってください。設定値と登録データは、コンパクトフラッシュカードから読み出すことが可能です。

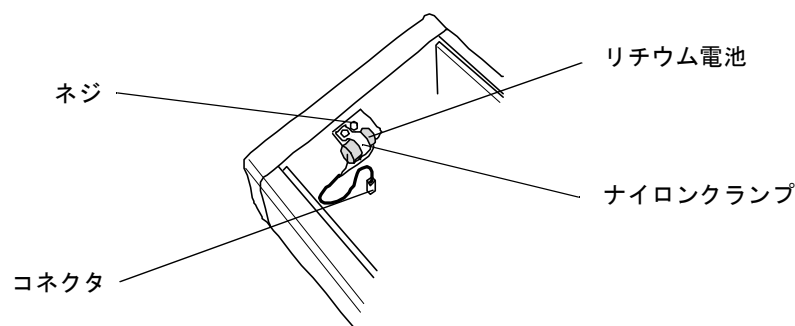
リチウム電池の型式は、CR14250SE-CN1 (H2P)L200です。

弊社で取扱っております。NU-01A用リチウム電池とご指定ください。

- 1 NU-01Aの電源が切っていることを確認します。
- 2 リアパネル上部にある2本のM3ネジを取り外し、上カバーをスライドして抜き取ります。



- 3 リチウム電池のコネクタを取り外します。
- 4 ナイロンクランプを固定しているネジを取り外し、リチウム電池を新しいものに交換します。



⚠ 注意

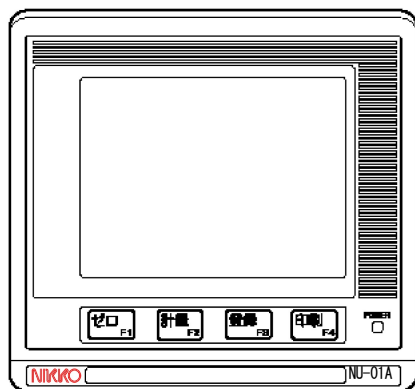
NU-01Aの電源を切った状態でリチウム電池を外すと、SRAMに記憶している設定値、計量記録、登録データが失われます。

M E M O

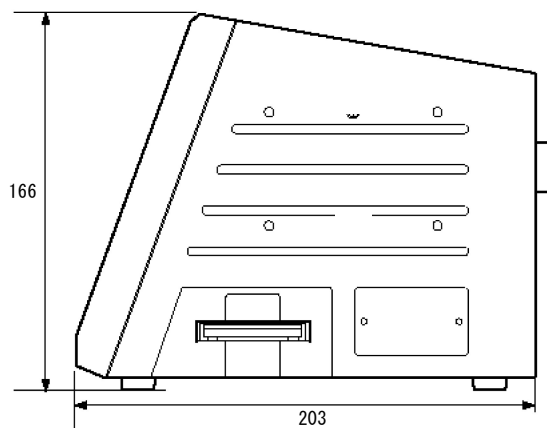
7 章

8 仕様

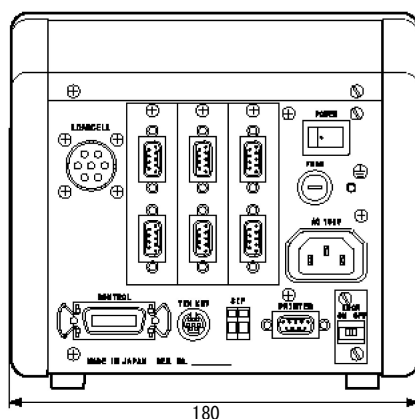
■外形寸法図



<正面>

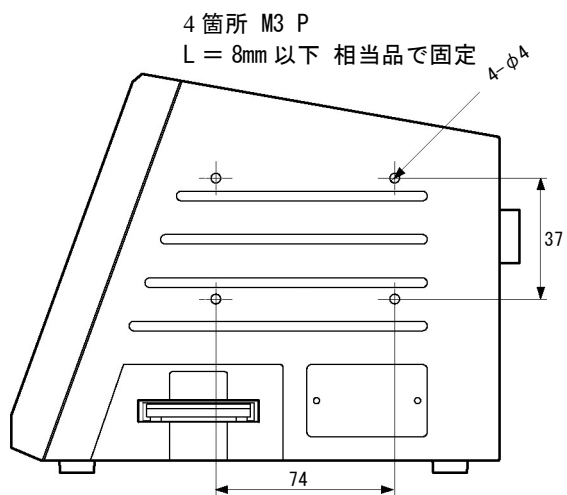


<側面>

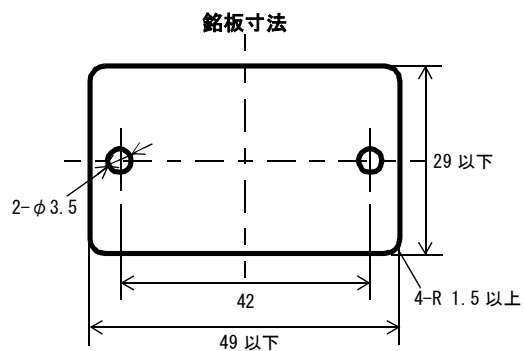


<背面>

■銘板寸法図



2箇所 M3 P タイトネジ
L = 8mm 以下 相当品で固定



■仕様

●アナログ部

センサ印加電圧	DC10V±5% 出力電流175mA以内 リモートセンス方式 (350Ω系ロードセル6ヶまで並列接続可)
信号入力範囲	-0.2～2.2mV/V
ゼロ調整範囲	0～2mV/V デジタル演算による調整
スパン調整範囲	0.3～2.0mV/V デジタル演算による調整
ゲイン補正	リニアライズ機能による最大3点の多点較正が可能
最小入力感度	0.3μV/COUNT
精度	非直線性 : 0.01%FS以内 (Typ0.005%FS常温) ゼロドリフト : 0.1μV/°C RTI以内 (Typ0.08μV/°C) ゲインドリフト : 15ppm/°C以内 (Typ5ppm/°C) ノイズ : 0.1μV p-p RTI以内 (0.1Hz～10Hz)
アナログフィルタ	ベッセル型ローパスフィルタ (-12db/oct) カットオフ周波数2Hz
A/D変換器	変換速度 : 25回/秒 変換分解能 : 24bit (バイナリー) 有効分解能 : 320000以上 (-0.2～2.2mV/Vに対して)
最小指示分解能	1/10000
二次的較正	等価入力較正
二次的較正時の精度	1/1000

●表示部

表示器	STNカラー LCD (バックライト付) 表示エリア : 117.2W×88.4H (mm) ドット構成 : 320W×240H (dot) ドットピッチ : 0.36W×0.36H (mm)
重量値表示	5桁 (文字高11mm) 符号 : 重量値表示 最上位桁にマイナス符号のみ表示
表示回数	2.5, 5回/秒から選択可 (ただし、A/D変換速度は固定)
最大秤量値	5桁

最小目盛	1～100まで設定可能（デュアルレンジ機能付）	
小数点	表示位置は選択可能 （小数点位置によるゼロブランキング表示）	
オーバー表示	A/D変換器入力オーバー	LOAD
	総重量が最大秤量値+9目盛をオーバー	OFL2
	総重量オーバー（5桁設定可能）	OFL3
センターゼロ表示	真のゼロ点を表示	
ステータス表示	各種 重量状態を表示	
時計表示	年月日時分秒（年号は西暦下位2桁または、和暦（元号+2桁））	

●設定・登録部

設定・登録方法	アナログ抵抗膜式タッチパネル操作により設定。 コンパクトフラッシュカードからCSV形式のファイルを読み出すことにより設定、PC接続用RS-232Cインターフェイスを搭載して、パソコンからの通信により設定
---------	--

●記憶部

記憶メモリ	設定値	NOV. RAM (不揮発性RAM)、SRAM	
	登録データ	SRAM	
	計量データ	SRAM	
	※SRAMはリチウム電池によりバックアップされています。		
データ記憶容量	登録データ	車番	2,000件
		項目	1,998件
		品名	2,000件
	計量データ	計量記録	10,000件
		滞留車	100件

■外部入出力信号

入力信号（4点）	D/Z、登録、印刷、計量
出力信号（6点）	計量可、計量中、降車可、安定、LOAD、出力選択

■インターフェイス（標準装備）

2線式シリアルインターフェイス（SI/F）	
転送方式	: 調歩同期
転送速度	: 600bps
プリンタインターフェイス	
信号レベル	: RS-232C準拠
コンパクトフラッシュカードインターフェイス	
記録媒体	: コンパクトフラッシュカード

記録フォーマット : CSV形式
 対応容量 : 512Mbyte Max

PS/2インターフェイス

コネクタminiDIN6pin

■オプション

PC用RS-232Cインターフェイス [PCI]

信号レベル : RS-232C準拠
 伝送距離 : 15m程度
 転送方式 : 調歩同期
 転送速度 : 4800、9600、19200、38400、57600bps 選択
 ビット構成 : スタートビット1bit
 キャラクタ長7、8bit 選択
 ストップビット1、2bit 選択
 パリティビット無、奇数、偶数 選択
 選択コード : ASCII

組込/据置型バーコードリーダー用RS-232Cインターフェイス [BXI]

信号レベル : RS-232C準拠
 伝送距離 : 15m程度
 転送方式 : 調歩同期
 転送速度 : 4800、9600、19200、38400、57600bps 選択
 ビット構成 : スタートビット1bit
 キャラクタ長7、8bit 選択
 ストップビット1、2bit 選択
 パリティビット無、奇数、偶数 選択
 対応機種 : 組込型/メトロロジック社製
 IS3480-RS (別売品)
 据置型/メトロロジック社製
 MS3580-RS (別売品)

ハンディスキャナ用RS-232Cインターフェイス [BHI]

信号レベル : RS-232C準拠
 伝送距離 : 15m程度
 転送方式 : 調歩同期
 転送速度 : 4800、9600、19200、38400、57600bps 選択
 ビット構成 : スタートビット1bit
 キャラクタ長7、8bit 選択
 ストップビット1、2bit 選択
 パリティビット無、奇数、偶数 選択
 対応機種 : ハンディ型/エスケイシステム社製
 TSK-R (別売品)

■一般性能

電源電圧	AC100V (+10%-15%) [50/60Hz]
消費電力	約25W
使用条件	温度 : 使用温度範囲0℃～+40℃ : 保存温度範囲20℃～+60℃ 湿度 : 85%RH以下 (結露不可)
突入電流 (参考値)	15A, 5mSec : AC100V平均負荷状態 (常温, コールドスタート時)
外形寸法	180W×203D×166H [mm] ※ 突起部含まず
重量	約2.6 [kg]

■付属品

A取扱説明書	1
電源ケーブル (2m)	1
電源ケーブル用2P変換プラグ	1
端子台接続用ミニドライバ	1
ロードセルコネクタ (七星科学研究所製NR-207-PF相当品)	1
ロードセルコネクタ用ゴム	1
外部入出力信号用コネクタ (DDK製57-30140相当品)	1
プリンタ接続ケーブル	1
ヒューズ	1
テンキー [KBF]	1

■プリンタ (注文時にNU-01A/A・NU-01A/Bを選択してください)

NU-01A/A (スリッパプリンタ)	
ACケーブル	1
パワーサプライ	1
インクリボンカセット : ERC-31B(黒)	1
2P変換プラグ	1

NU-01A/B (スプロケットプリンタ)	
インクリボンカセット : RC300B	1
用紙ホルダ	1

■別売品

組込型バーコードリーダー [BCX]

据置型バーコードリーダー [BCX-S]

ハンディスキャナ [BCH]

コンパクトフラッシュカード

M E M O

8 章

9 付録

■保証とアフターサービス

■保証期間について

本器は厳重な社内検査に合格した製品です。製品ご購入日から1年間は、弊社の製造上の問題に起因することが明らかな故障については、無償で修理もしくは製品を交換いたします。

■保証期間経過後の修理について

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご依頼に基づき、有償修理いたします。

■サービスを依頼されるとき

保証期間の内外に関わらず、製品名と製造番号、ならびにできるだけ詳しい故障の症状を、弊社サービス課またはお買上げいただきました弊社代理店までお知らせください。

■その他のご相談について

アプリケーションなどに関してお困りのことがございましたら、お気軽に弊社サービス課までご相談ください。

未来を**はかる**コーディネーター

 株式会社 **日本製衡所**

大宮営業所 〒330-0856埼玉県さいたま市大宮区三橋3-248-1
サービス課 Tel. 048-620-7500 Fax. 048-620-7520

